

< 施設別集計 >

名古屋掖済会病院

当院について

名古屋掖済会病院は名古屋市南西部の三次医療機関です。

当院の核となっているのは救急医療と高度医療です。1978 年に東海地方で初めての救命救急センターを開設して以来、24 時間断らない救急を続けています。「救急医療の最後の砦」として救急搬送を受け入れています。2020 年 12 月、東海北陸地方では初となる「ハイブリッド ER システム」が導入されました。また、手術支援ロボット、PET-CT、高精度放射線治療装置、ドクターカーの導入など先進的な医療機器と設備を備え幅広い分野で高度な医療を提供しています。

当院は 2010 年から愛知県がん診療拠点病院に指定されております。地域のかかりつけ医や連携関係にある病院と相互に協力し、地域の皆様へ高度ながん診療を提供すると共に、地域のがん治療水準の向上を目指しております。

当院は、腹腔鏡手術に加え、2018 年から「ダヴィンチ」を導入し、先進の医療機器による繊細かつ安全な手術を行っています。また、手術による影響を最小限に留める低侵襲治療も積極的に行っていますので、ご高齢の方や合併症のある患者様にも広く対応しています。当院が得意とするチーム医療により、各医療分野の専門家が丸となり、最善の治療法をご提案しています。

また、早期からの緩和ケアを地域ぐるみで行っています。当院では、病とともに生きていくための治療の一つととらえ、患者様に寄り添う緩和ケアの提供にも力を入れています。患者様の身体的精神的な苦痛を和らげるための「緩和ケア外来」、医師・看護師・薬剤師等の多職種で構成され、患者様やご家族を支援する「緩和ケアチーム」、がんに伴うつらい症状を緩和させ、患者様が自宅や施設に戻って充実した時間を過ごすことを目指す「緩和ケア病棟」が揃っており、外来でも入院でも患者様に寄り添う医療を提供しています。

名古屋掖済会病院

病院長 北川 喜己

医療機関名	名古屋掖済会病院
-------	----------

基本情報

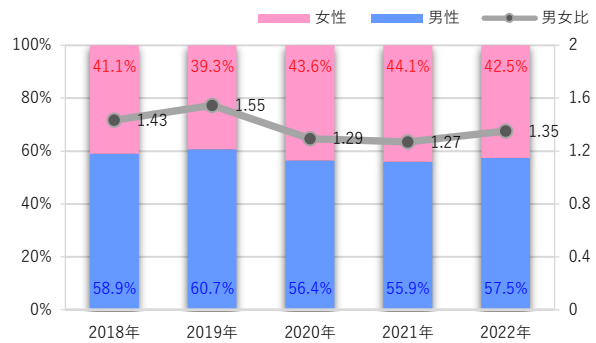
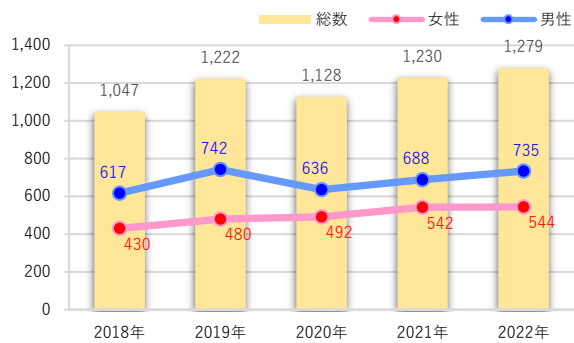
所在地	愛知県名古屋市中川区松年町4-66
病床数	602
	うち一般病床 602 療養病床 0 特別療養環境室の病床 0
拠点指定日	2010.6.1
対象データ期間	2022.1.1～2022.12.31 (2022年診断症例)
院内がん登録件数	1,279 件
平均在院日数	11.9 日
入院患者延べ数	185,179 人
外来患者延べ数	315,462 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者1名、初級者6名 (2023年4月時点)
診療科	内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、膠原病リウマチ内科、小児科、精神科、外科、消化器外科、肛門外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科・手外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、救急科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、緩和ケア内科、腫瘍内科、健康管理科、産業保健科 (2023年4月時点)

	担当医療圏
	名古屋・尾張中部医療圏
	担当医療圏内の患者住所の割合
	95.1 %
	県内担当医療圏外の患者住所の割合
	4.2 %
	県外の患者住所の割合
	0.7 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

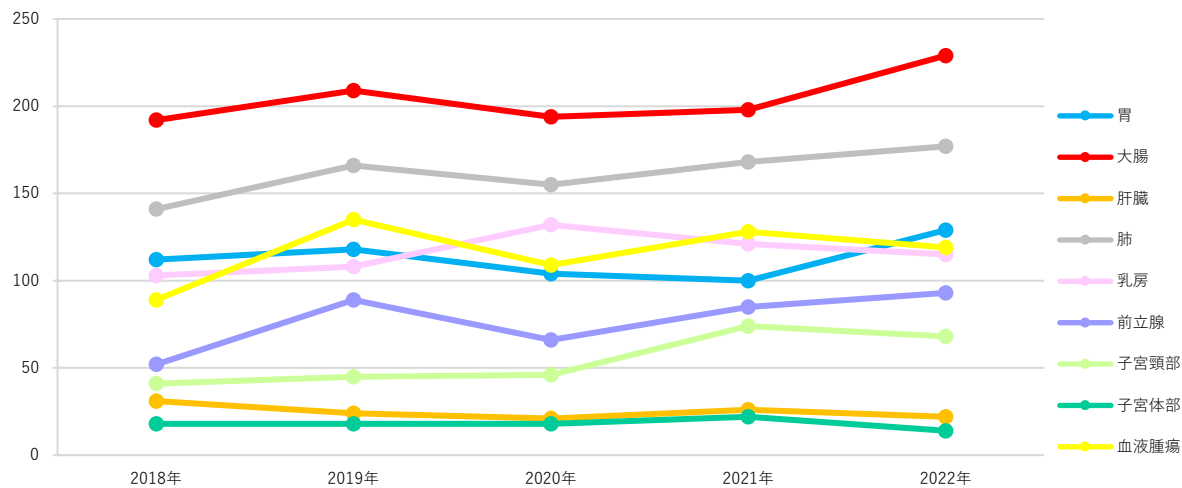
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	955		1,090		1,011		1,089		1,151	
男性	568	(59.5%)	676	(62.0%)	589	(58.3%)	639	(58.7%)	682	(59.3%)
女性	387	(40.5%)	414	(38.0%)	422	(41.7%)	450	(41.3%)	469	(40.7%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,047		1,222		1,128		1,230		1,279	
男性	617	(58.9%)	742	(60.7%)	636	(56.4%)	688	(55.9%)	735	(57.5%)
女性	430	(41.1%)	480	(39.3%)	492	(43.6%)	542	(44.1%)	544	(42.5%)
男女比	1.43		1.55		1.29		1.27		1.35	



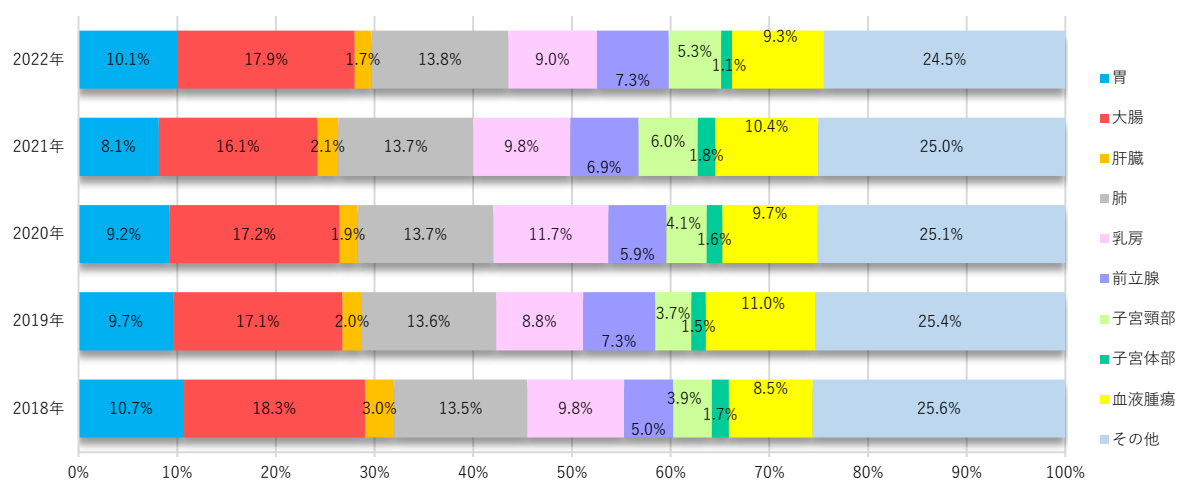
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	26	(2.5%)	37	(3.0%)	20	(1.8%)	33	(2.7%)	23	(1.8%)
食道	27	(2.6%)	22	(1.8%)	26	(2.3%)	21	(1.7%)	28	(2.2%)
胃	112	(10.7%)	118	(9.7%)	104	(9.2%)	100	(8.1%)	129	(10.1%)
結腸	138	(13.2%)	120	(9.8%)	126	(11.2%)	127	(10.3%)	142	(11.1%)
直腸	54	(5.2%)	89	(7.3%)	68	(6.0%)	71	(5.8%)	87	(6.8%)
肝臓	31	(3.0%)	24	(2.0%)	21	(1.9%)	26	(2.1%)	22	(1.7%)
胆嚢胆管	24	(2.3%)	21	(1.7%)	25	(2.2%)	18	(1.5%)	14	(1.1%)
膵臓	44	(4.2%)	30	(2.5%)	36	(3.2%)	60	(4.9%)	51	(4.0%)
喉頭	(4~6)	--	(7~9)	--	10	(0.9%)	(4~6)	--	(7~9)	--
肺	141	(13.5%)	166	(13.6%)	155	(13.7%)	168	(13.7%)	177	(13.8%)
骨軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
皮膚	23	(2.2%)	23	(1.9%)	31	(2.7%)	27	(2.2%)	22	(1.7%)
乳房	103	(9.8%)	108	(8.8%)	132	(11.7%)	121	(9.8%)	115	(9.0%)
子宮頸部	41	(3.9%)	45	(3.7%)	46	(4.1%)	74	(6.0%)	68	(5.3%)
子宮体部	18	(1.7%)	18	(1.5%)	18	(1.6%)	22	(1.8%)	14	(1.1%)
子宮	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	(7~9)	--	19	(1.6%)	13	(1.2%)	11	(0.9%)	15	(1.2%)
前立腺	52	(5.0%)	89	(7.3%)	66	(5.9%)	85	(6.9%)	93	(7.3%)
膀胱	41	(3.9%)	61	(5.0%)	46	(4.1%)	53	(4.3%)	57	(4.5%)
腎尿路	28	(2.7%)	32	(2.6%)	22	(2.0%)	28	(2.3%)	34	(2.7%)
脳神経	(7~9)	--	16	(1.3%)	19	(1.7%)	12	(1.0%)	17	(1.3%)
甲状腺	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
悪性リンパ腫	51	(4.9%)	59	(4.8%)	46	(4.1%)	68	(5.5%)	58	(4.5%)
多発性骨髄腫	(7~9)	--	16	(1.3%)	12	(1.1%)	(7~9)	--	12	(0.9%)
白血病	14	(1.3%)	24	(2.0%)	30	(2.7%)	29	(2.4%)	22	(1.7%)
他の造血器腫瘍	15	(1.4%)	36	(2.9%)	21	(1.9%)	22	(1.8%)	27	(2.1%)
上記以外	25	(2.4%)	33	(2.7%)	28	(2.5%)	29	(2.4%)	36	(2.8%)
合計	1,047		1,222		1,128		1,230		1,279	

1-3. 登録数の部位別の年次推移



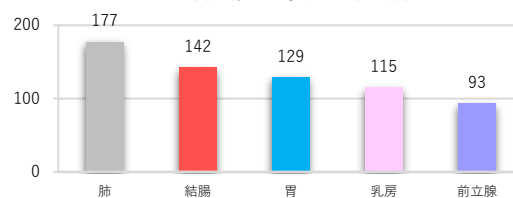
1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 登録数の上位5部位

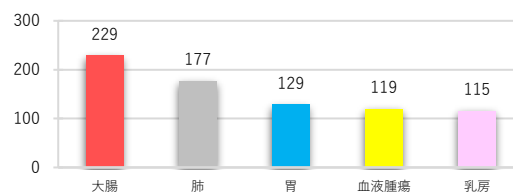
診断年	2021年		2022年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	168	肺	177
2	結腸	127	結腸	142
3	乳房	121	胃	129
4	胃	100	乳房	115
5	前立腺	85	前立腺	93

<2022年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血球・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2021年		2022年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	198	大腸	229
2	肺	168	肺	177
3	血液腫瘍	128	胃	129
4	乳房	121	血液腫瘍	119
5	胃	100	乳房	115

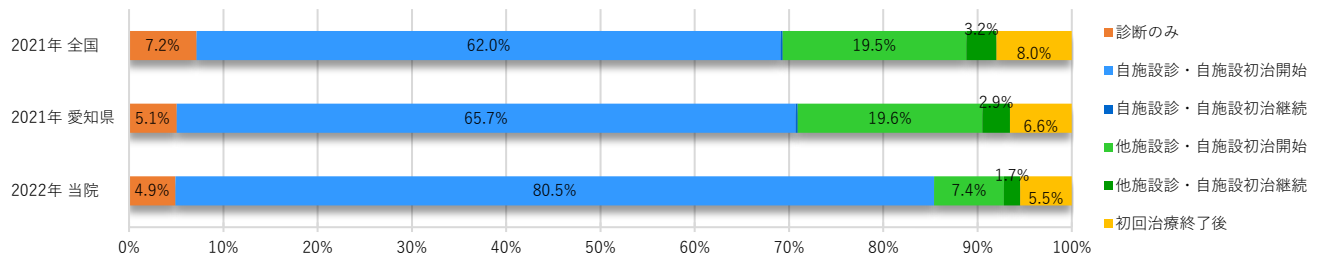


2. 症例区分

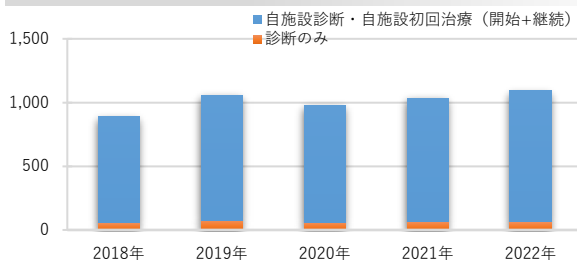
■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	56	(5.3%)	78	(6.4%)	61	(5.4%)	65	(5.3%)	63	(4.9%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	828	(78.9%)	976	(79.5%)	916	(81.2%)	969	(78.7%)	1,029	(80.1%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	82	(7.8%)	103	(8.4%)	84	(7.4%)	99	(8.0%)	95	(7.4%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	(7~9)	--	21	(1.7%)	16	(1.4%)	23	(1.9%)	22	(1.7%)
初回治療終了後	70	(6.7%)	41	(3.3%)	49	(4.3%)	73	(5.9%)	70	(5.4%)
その他	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--

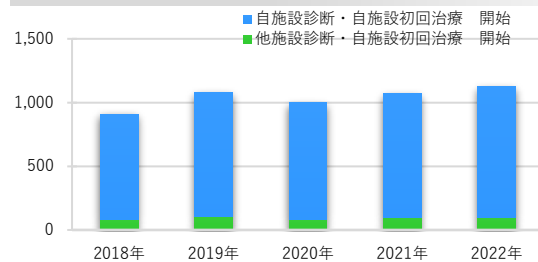
■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較 (全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



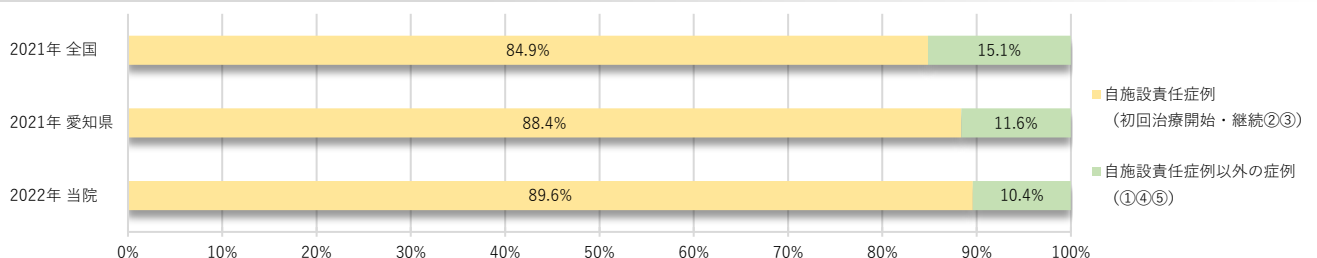
■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



■ 2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 63	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設治療開始> 1,029	<他施設診断・自施設治療開始> 95
初回治療継続③	<自施設診断・自施設治療継続> 0	<他施設診断・自施設初回治療継続> 22
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 70
その他⑤	<その他> 0	<その他> (4~6)

■ 2-6. 自施設責任症例の割合 愛知県全体・全国値との比較 (症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

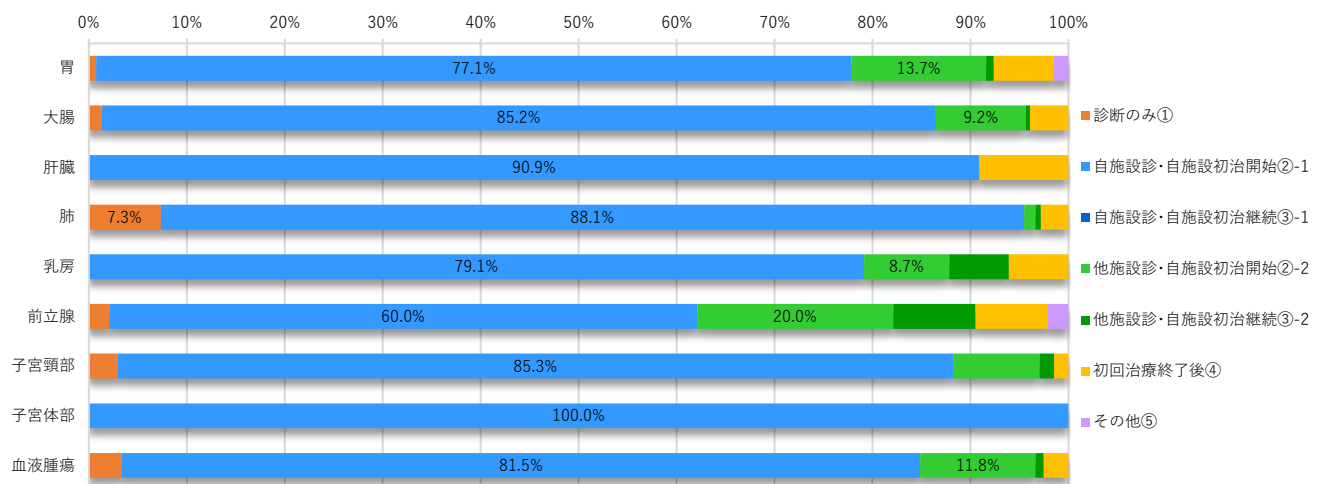


■ 2-7. 部位別

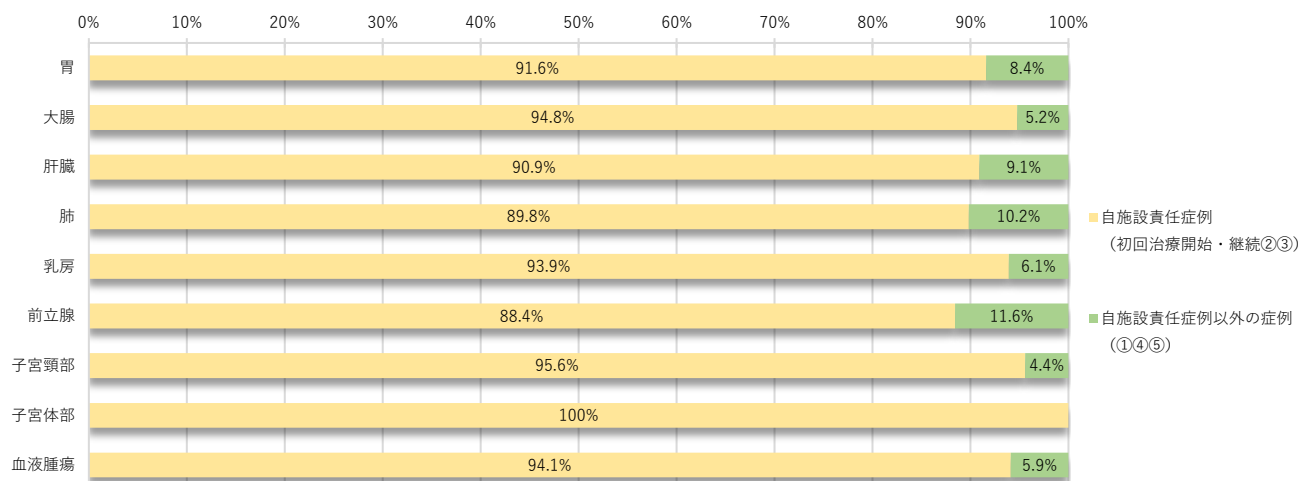
2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	13	(7.3%)	0	--
自施設診・自施設初治開始	101	(77.1%)	195	(85.2%)	20	(90.9%)	156	(88.1%)	91	(79.1%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	18	(13.7%)	21	(9.2%)	0	--	(1~3)	--	10	(8.7%)
他施設診・自施設初治継続	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(7~9)	--
初回治療終了後	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--
自施設診・自施設初治開始	57	(60.0%)	58	(85.3%)	14	(100.0%)	97	(81.5%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	19	(20.0%)	(4~6)	--	0	--	14	(11.8%)
他施設診・自施設初治継続	(7~9)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	(7~9)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2022年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2022年診断)



3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

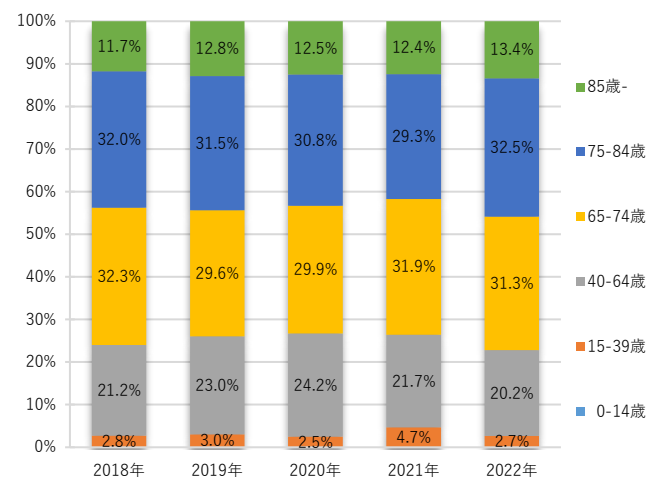
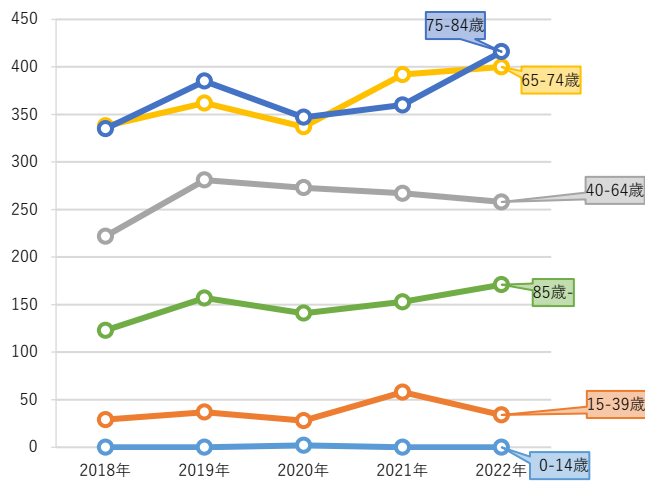
2022年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,209	(95.0%)	名古屋市	1,209
海部	37	(2.9%)	津島市	(4~6)
			愛西市	(1~3)
			弥富市	(7~9)
			あま市	(7~9)
			海部郡 蟹江町、飛島村	15
尾張中部	(1~3)	--	清須市	(1~3)
			北名古屋市	(1~3)
			西春日井郡 豊山町	0
尾張東部	(1~3)	--	瀬戸市	0
			尾張旭市	0
			豊明市	0
			日進市	(1~3)
			長久手市	(1~3)
			愛知郡 東郷町	0
尾張西部	(1~3)	--	一宮市	0
			稲沢市	(1~3)
尾張北部	0	--	春日井市	0
			小牧市	0
			犬山市	0
			江南市	0
			岩倉市	0
			丹羽郡 大口町、扶桑町	0
知多半島	11	(0.9%)	半田市	0
			知多郡 阿久比町、他	(1~3)
			常滑市	(1~3)
			東海市	(4~6)
			大府市	(1~3)
			知多市	(1~3)
西三河北部	0	--	豊田市	0
			みよし市	0
西三河南部東	(1~3)	--	岡崎市	(1~3)
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	(1~3)	--	碧南市	0
			刈谷市	(1~3)
			安城市	0
			知立市	0
			高浜市	0
			西尾市	0
東三河北部	0	--	新城市	0
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	0	--	豊橋市	0
			豊川市	0
			蒲郡市	0
			田原市	0
県外	(7~9)	--	三重県	(4~6)
			岐阜県	(1~3)
			静岡県	0
			その他	(1~3)

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

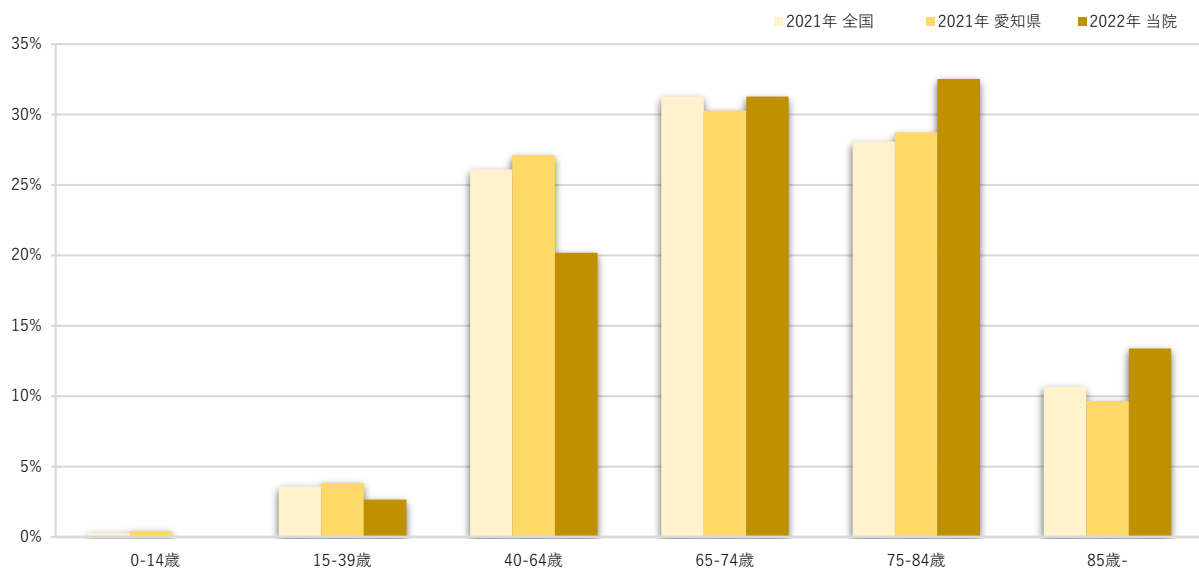
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
15-39歳	29	(2.8%)	37	(3.0%)	28	(2.5%)	58	(4.7%)	34	(2.7%)
40-64歳	222	(21.2%)	281	(23.0%)	273	(24.2%)	267	(21.7%)	258	(20.2%)
65-74歳	338	(32.3%)	362	(29.6%)	337	(29.9%)	392	(31.9%)	400	(31.3%)
75-84歳	335	(32.0%)	385	(31.5%)	347	(30.8%)	360	(29.3%)	416	(32.5%)
85歳-	123	(11.7%)	157	(12.8%)	141	(12.5%)	153	(12.4%)	171	(13.4%)



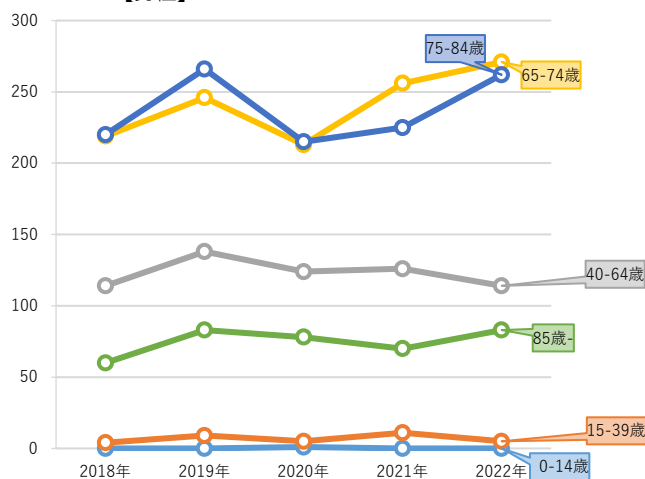
■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較



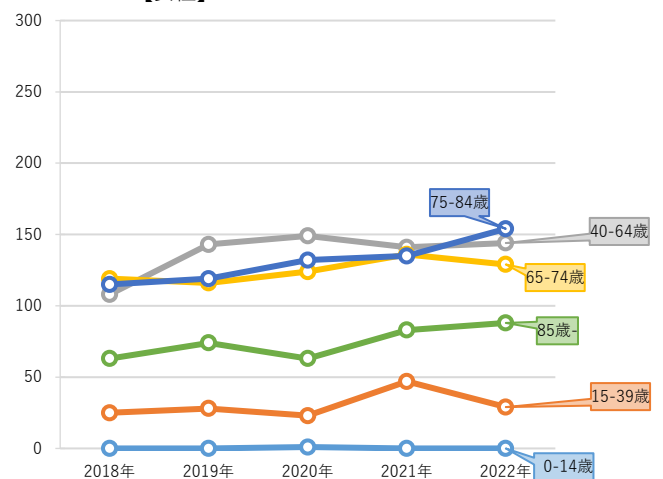
■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
15-39歳	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(1.6%)	(4~6)	--
40-64歳	114	(18.5%)	138	(18.6%)	124	(19.5%)	126	(18.3%)	114	(15.5%)
65-74歳	219	(35.5%)	246	(33.2%)	213	(33.5%)	256	(37.2%)	271	(36.9%)
75-84歳	220	(35.7%)	266	(35.8%)	215	(33.8%)	225	(32.7%)	262	(35.6%)
85歳-	60	(9.7%)	83	(11.2%)	78	(12.3%)	70	(10.2%)	83	(11.3%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
15-39歳	25	(5.8%)	28	(5.8%)	23	(4.7%)	47	(8.7%)	29	(5.3%)
40-64歳	108	(25.1%)	143	(29.8%)	149	(30.3%)	141	(26.0%)	144	(26.5%)
65-74歳	119	(27.7%)	116	(24.2%)	124	(25.2%)	136	(25.1%)	129	(23.7%)
75-84歳	115	(26.7%)	119	(24.8%)	132	(26.8%)	135	(24.9%)	154	(28.3%)
85歳-	63	(14.7%)	74	(15.4%)	63	(12.8%)	83	(15.3%)	88	(16.2%)

【男性】

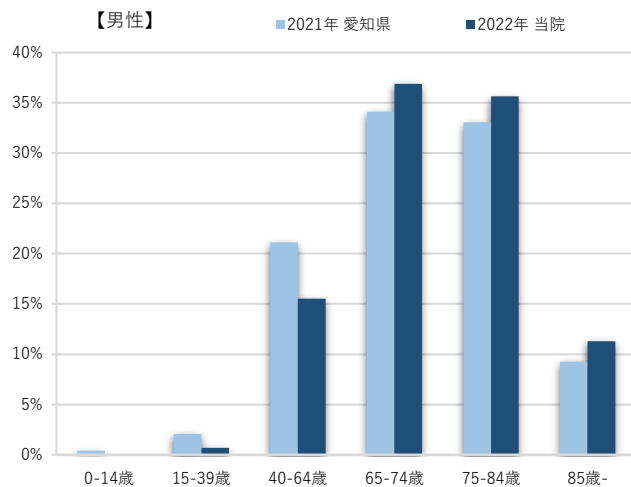


【女性】

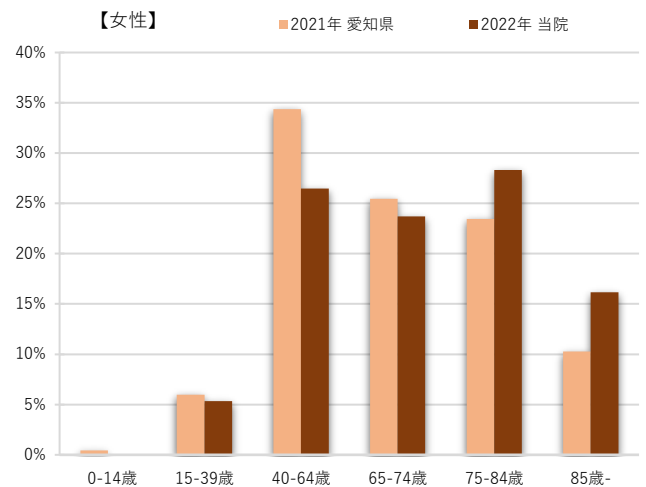


■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

【男性】



【女性】

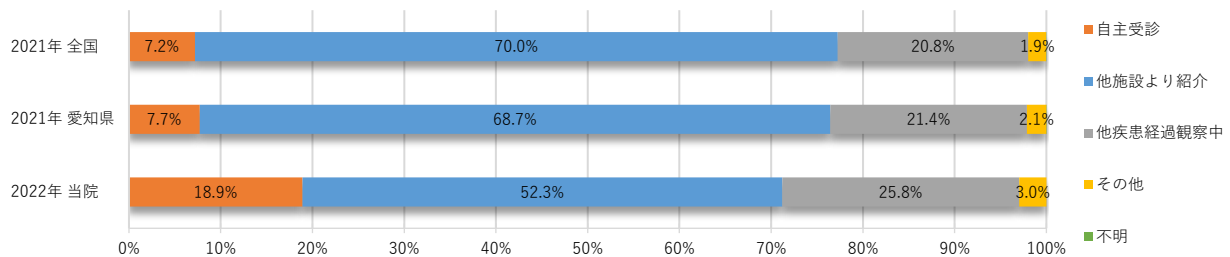


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	181	(17.3%)	229	(18.7%)	215	(19.1%)	212	(17.2%)	242	(18.9%)
他施設より紹介	574	(54.8%)	627	(51.3%)	591	(52.4%)	703	(57.2%)	669	(52.3%)
他疾患経過観察中	247	(23.6%)	353	(28.9%)	316	(28.0%)	290	(23.6%)	330	(25.8%)
その他	45	(4.3%)	13	(1.1%)	(4~6)	--	25	(2.0%)	38	(3.0%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

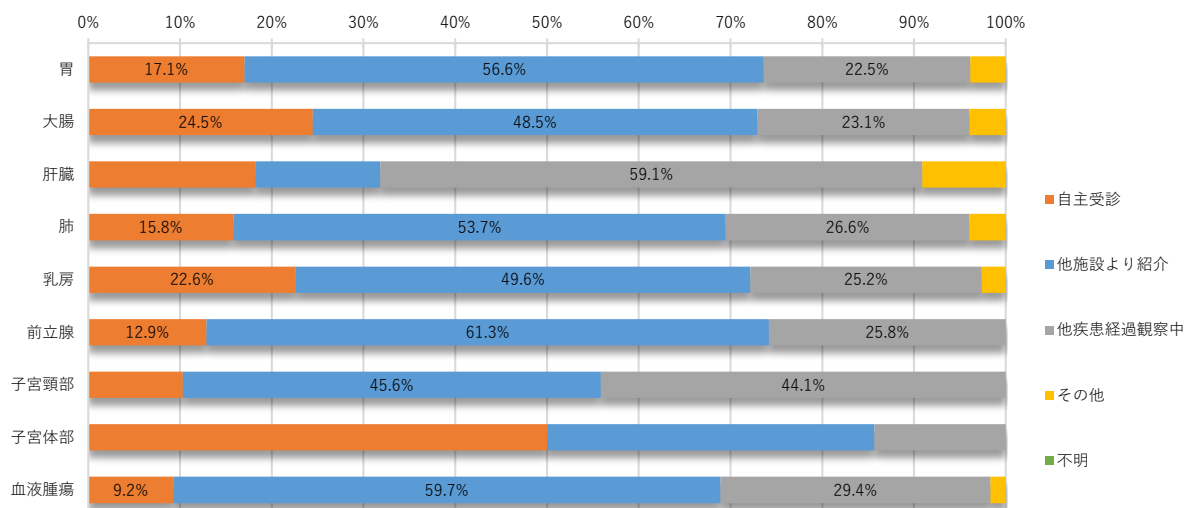
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2022年	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
来院経路	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	22 (17.1%)	56 (24.5%)	(4~6) --	28 (15.8%)	26 (22.6%)
他施設より紹介	73 (56.6%)	111 (48.5%)	(1~3) --	95 (53.7%)	57 (49.6%)
他疾患経過観察中	29 (22.5%)	53 (23.1%)	13 (59.1%)	47 (26.6%)	29 (25.2%)
その他	(4~6) --	(7~9) --	(1~3) --	(7~9) --	(1~3) --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
来院経路	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	12 (12.9%)	(7~9) --	(7~9) --	11 (9.2%)
他施設より紹介	57 (61.3%)	31 (45.6%)	(4~6) --	71 (59.7%)
他疾患経過観察中	24 (25.8%)	30 (44.1%)	(1~3) --	35 (29.4%)
その他	0 --	0 --	0 --	(1~3) --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --

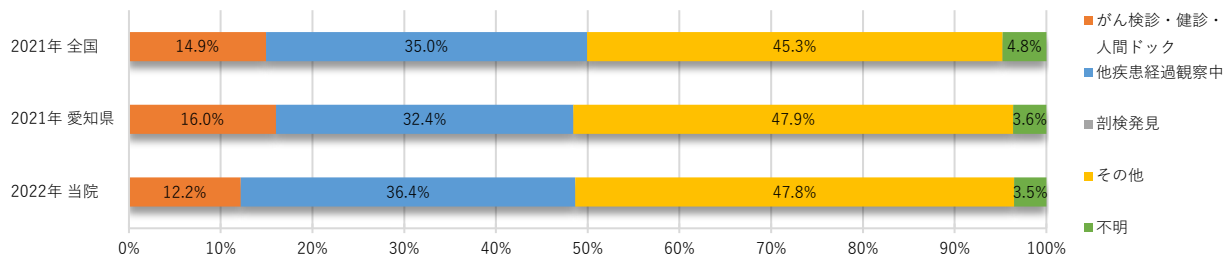


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	100	(9.6%)	129	(10.6%)	114	(10.1%)	123	(10.0%)	156	(12.2%)
他疾患経過観察中	331	(31.6%)	493	(40.3%)	407	(36.1%)	419	(34.1%)	466	(36.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
その他	579	(55.3%)	570	(46.6%)	584	(51.8%)	640	(52.0%)	612	(47.8%)
不明	37	(3.5%)	30	(2.5%)	23	(2.0%)	47	(3.8%)	45	(3.5%)

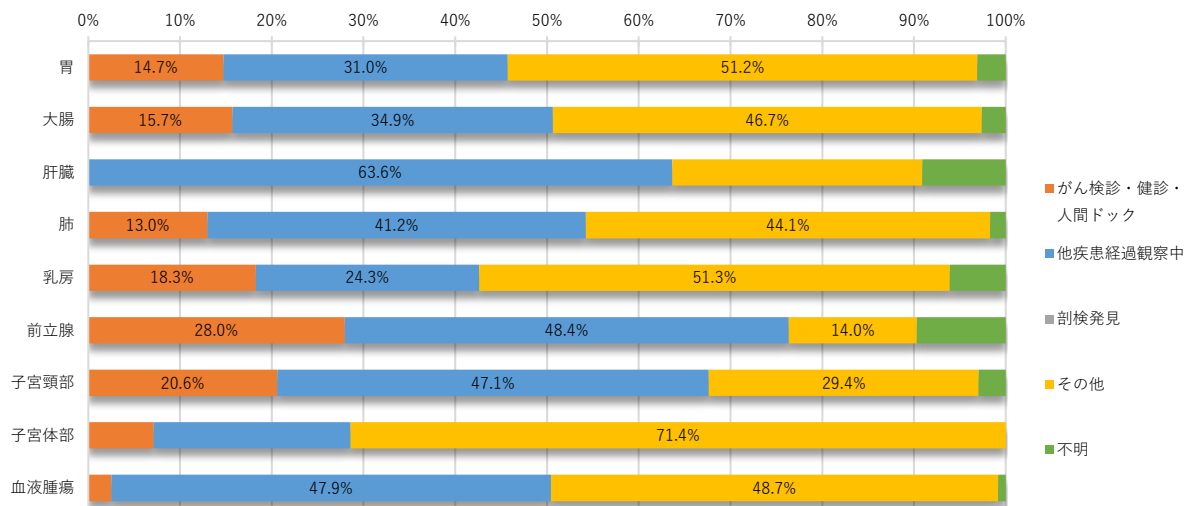
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2022年	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
発見経緯	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健診・人間ドック	19 (14.7%)	36 (15.7%)	0 --	23 (13.0%)	21 (18.3%)
他疾患経過観察中	40 (31.0%)	80 (34.9%)	14 (63.6%)	73 (41.2%)	28 (24.3%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	66 (51.2%)	107 (46.7%)	(4~6) --	78 (44.1%)	59 (51.3%)
不明	(4~6) --	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	(7~9) --

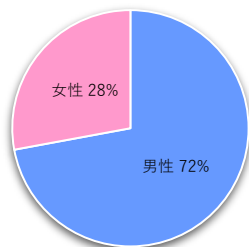
	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
発見経緯	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健診・人間ドック	26 (28.0%)	14 (20.6%)	(1~3) --	(1~3) --
他疾患経過観察中	45 (48.4%)	32 (47.1%)	(1~3) --	57 (47.9%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	13 (14.0%)	20 (29.4%)	10 (71.4%)	58 (48.7%)
不明	(7~9) --	(1~3) --	0 --	(1~3) --



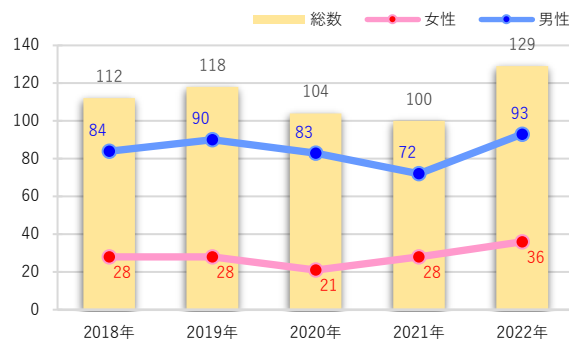
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

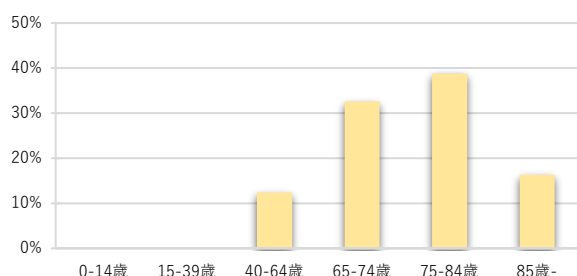
2022年	登録数
全体	129
男性	93
女性	36



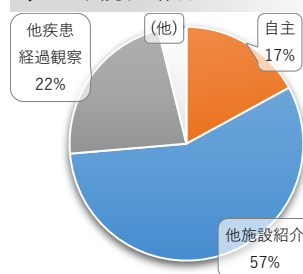
◆ 2. 登録数の年次推移



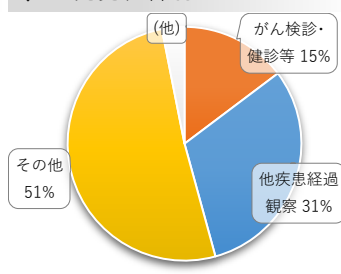
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



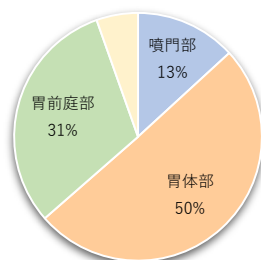
◆ 5. 発見経緯別



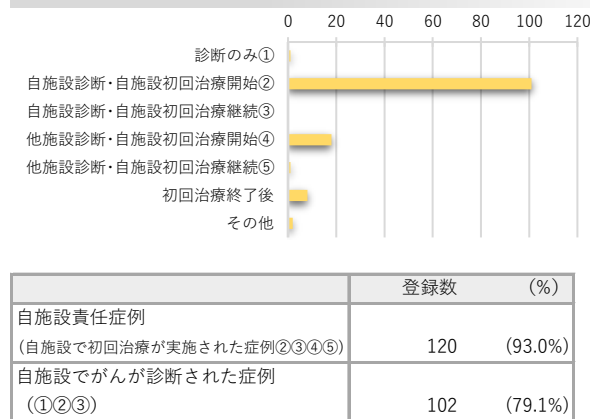
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	14
C161	胃底部 (1~3)	
C162	胃体部	65
C163	胃前庭部	37
C164	幽門 (1~3)	
C165	胃小彎 (1~3)	
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS (4~6)	

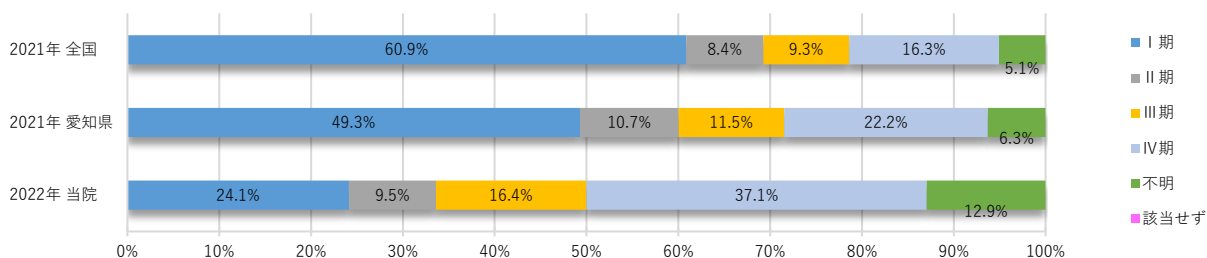


◆ 7. 症例区分別



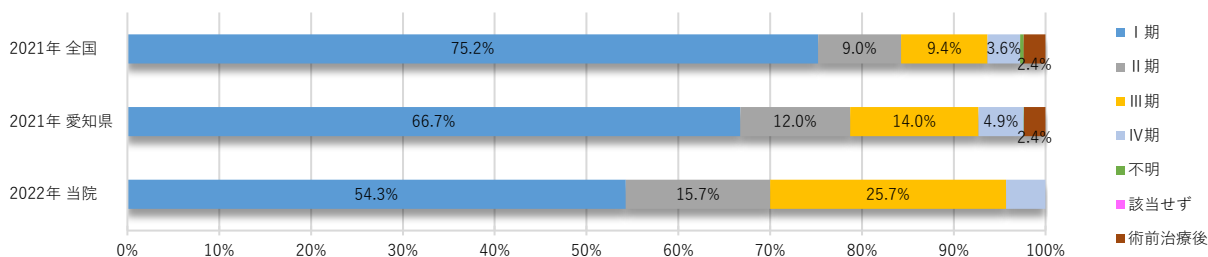
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	28	11	19	43	15	0	116
割合	--	24.1%	9.5%	16.4%	37.1%	12.9%	--	



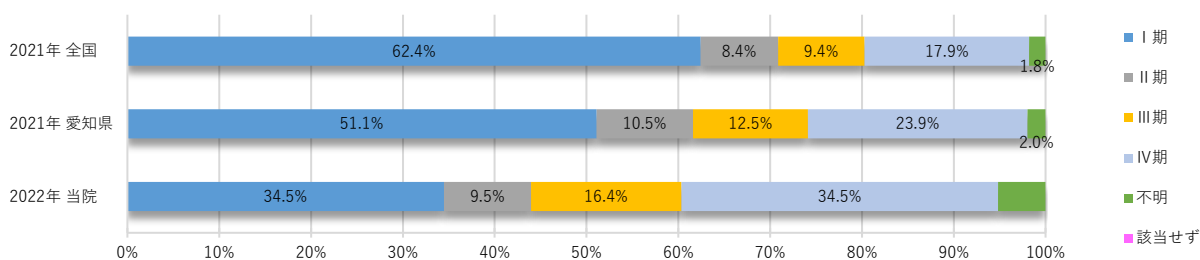
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	38	11	18	(1~3)	0	0	0	70
割合	--	54.3%	15.7%	25.7%	--	--	--	--	--



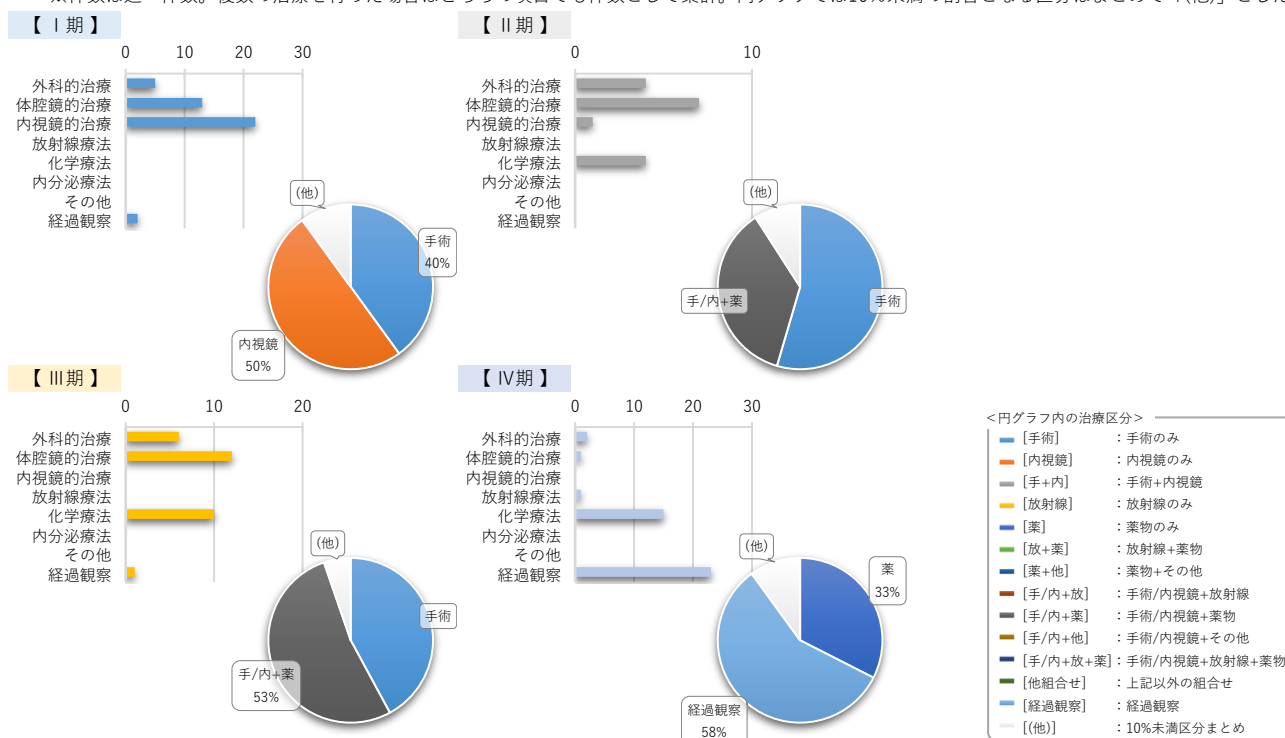
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	40	11	19	40	(4~6)	0	116
割合	--	34.5%	9.5%	16.4%	34.5%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

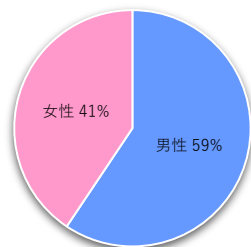
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



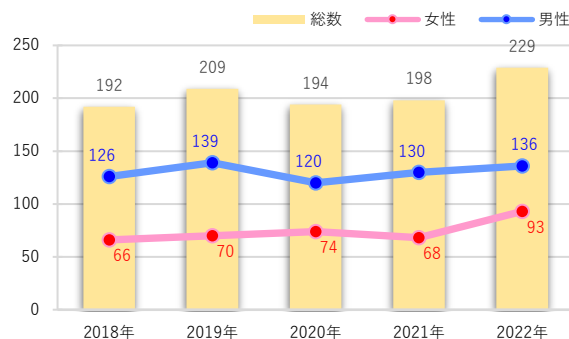
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

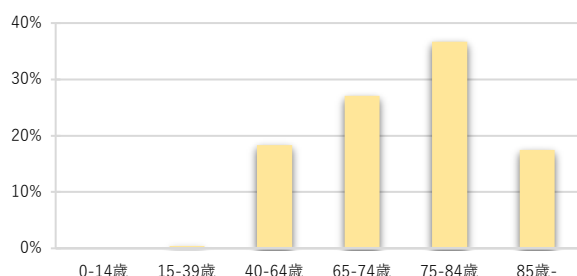
2022年	登録数
全体	229
男性	136
女性	93



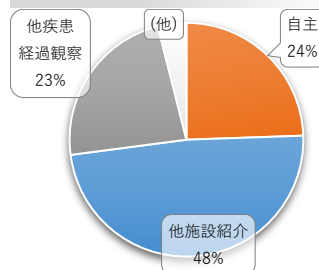
◆ 2. 登録数の年次推移



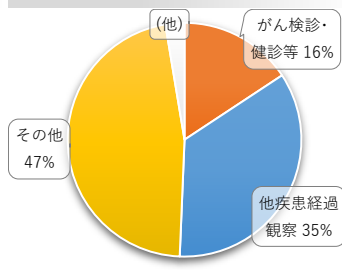
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



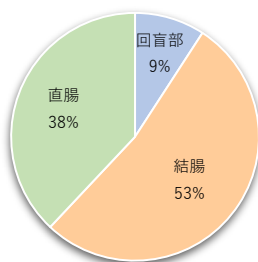
◆ 5. 発見経緯別



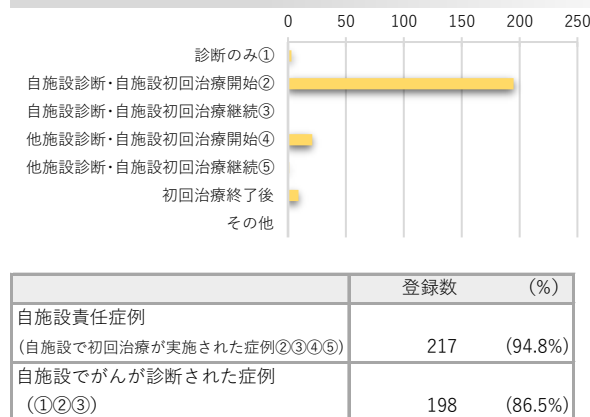
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	20
C181	虫垂	(1~3)
C182	上行結腸	26
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	29
C185	左結腸曲	0
C186	下行結腸	12
C187	S状結腸	51
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	(1~3)
C199	直腸S状結腸	30
C209	直腸NOS	57

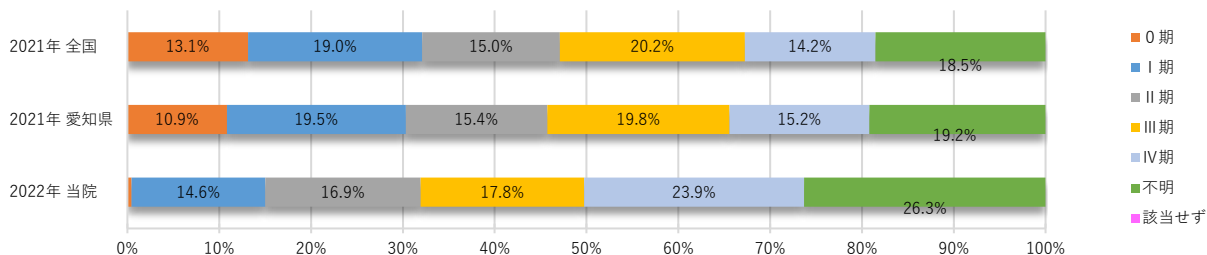


◆ 7. 症例区分別



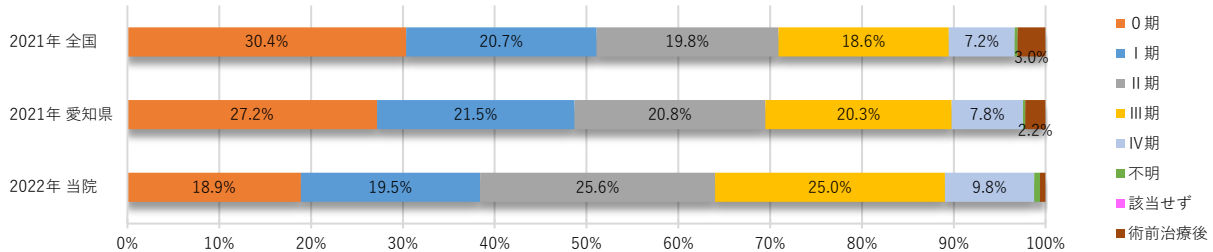
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	31	36	38	51	56	0	213
割合	--	14.6%	16.9%	17.8%	23.9%	26.3%	--	



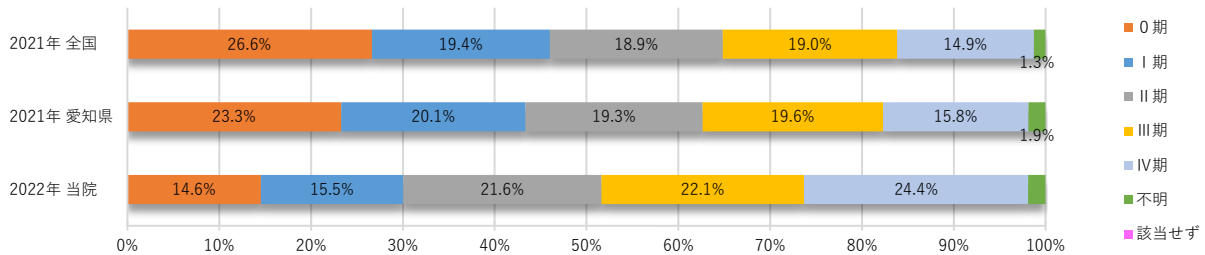
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	31	32	42	41	16	(1~3)	0	(1~3)	164
割合	18.9%	19.5%	25.6%	25.0%	9.8%	--	--	--	



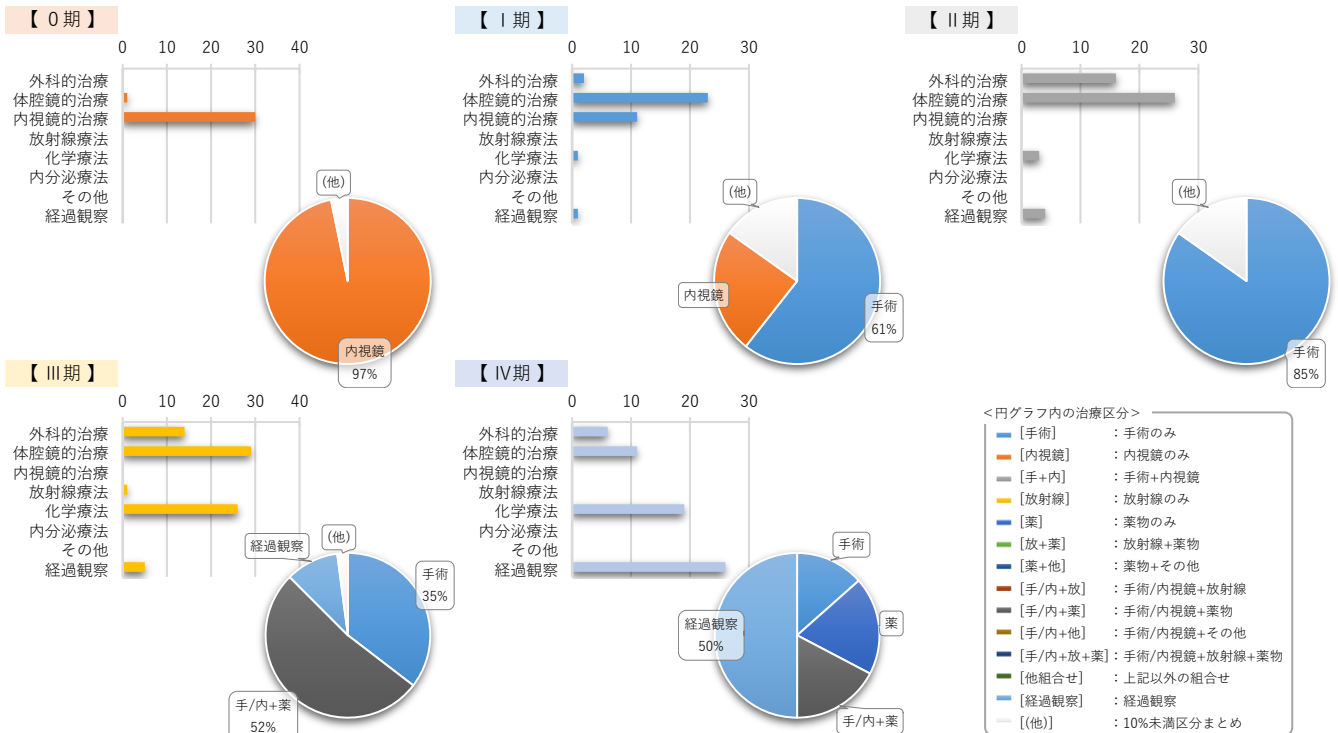
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	31	33	46	47	52	(4~6)	0	213
割合	14.6%	15.5%	21.6%	22.1%	24.4%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

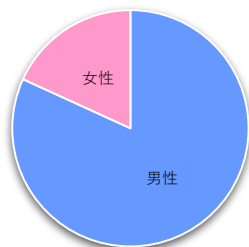
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



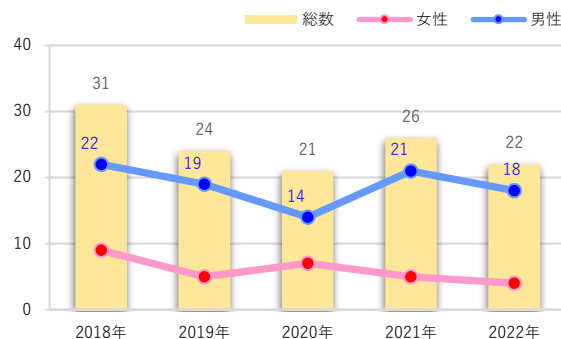
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

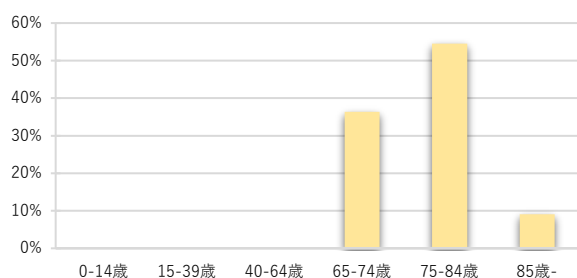
2022年	登録数
全体	22
男性	18
女性	(4~6)



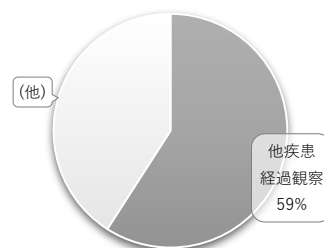
◆ 2. 登録数の年次推移



◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



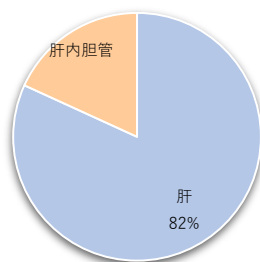
◆ 5. 発見経緯別



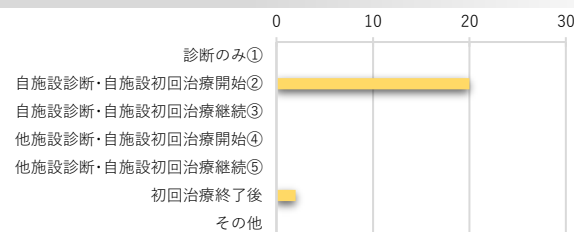
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	18
C221	肝内胆管	(4~6)



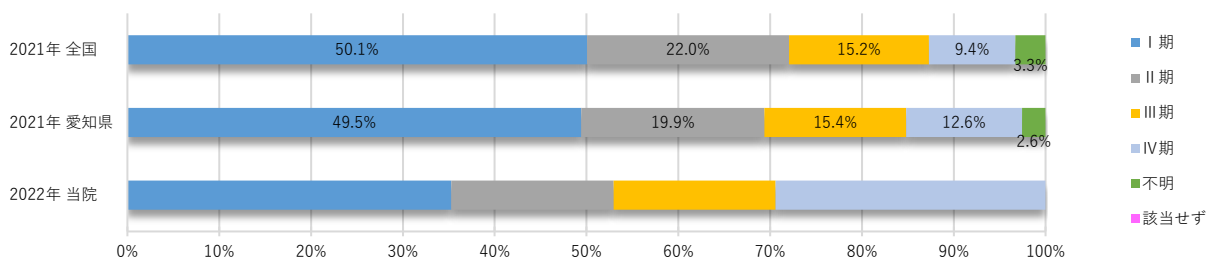
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	20	(90.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	20	(90.9%)

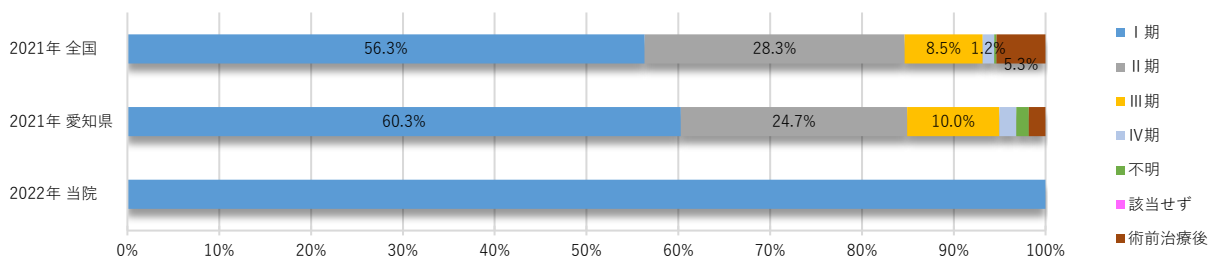
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	0	17
割合	--	--	--	--	--	--	--	



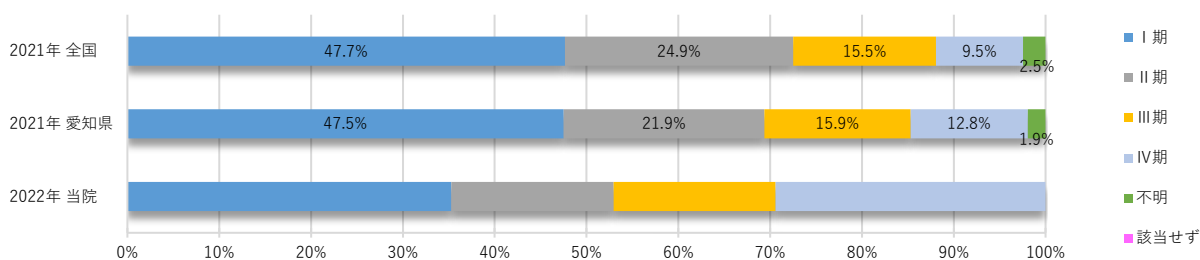
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	0	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



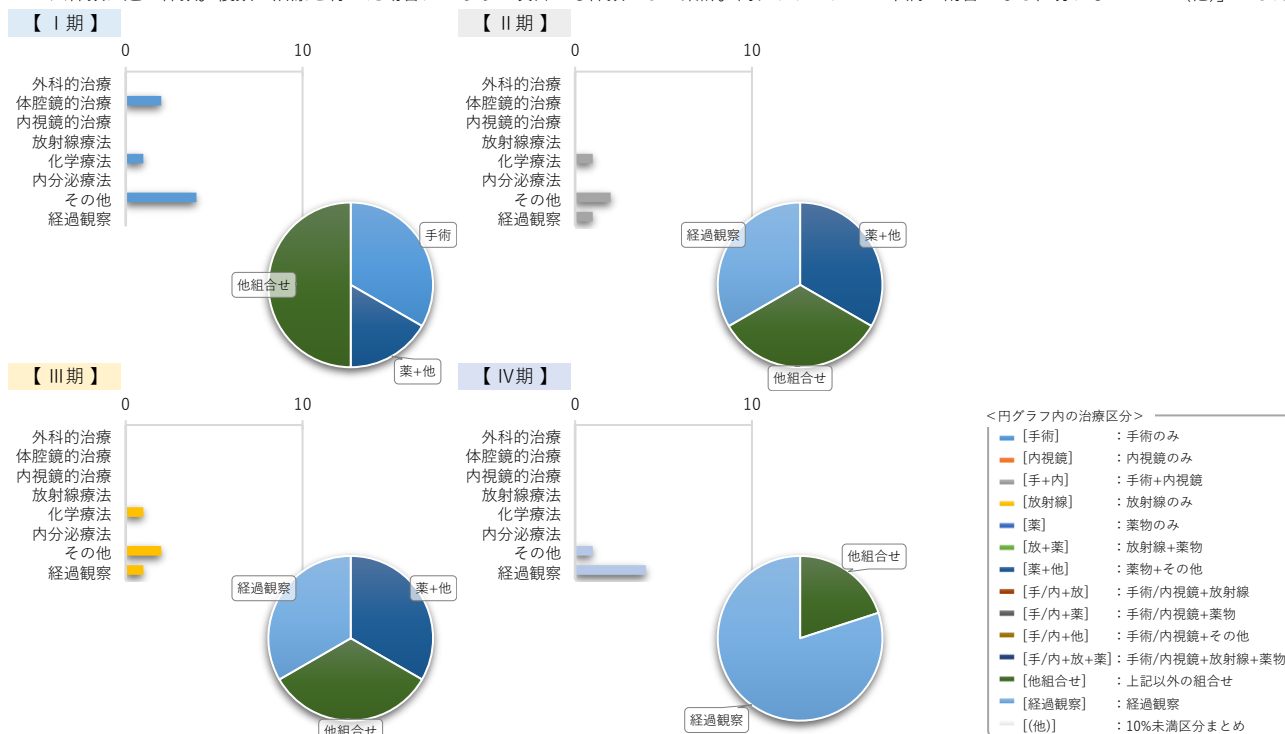
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	0	17
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

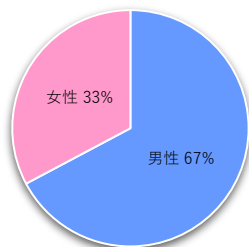
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



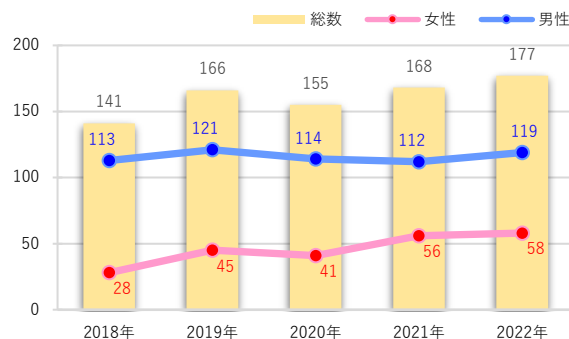
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

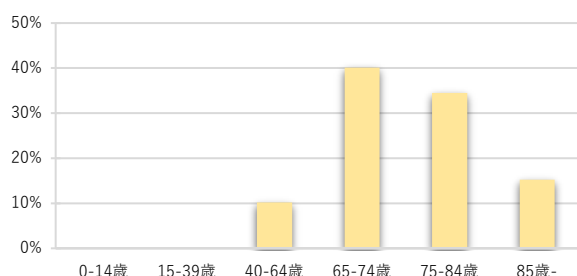
2022年	登録数
全体	177
男性	119
女性	58



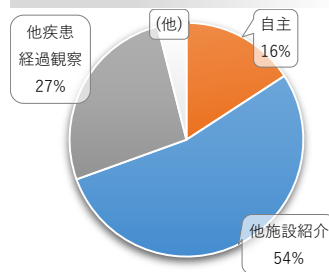
◆ 2. 登録数の年次推移



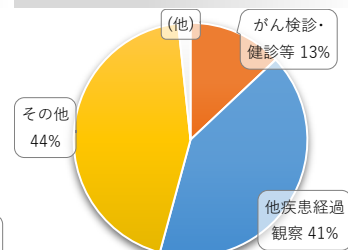
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



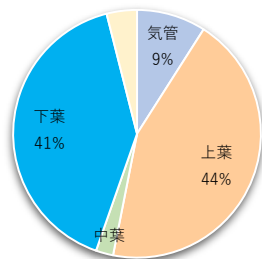
◆ 5. 発見経緯別



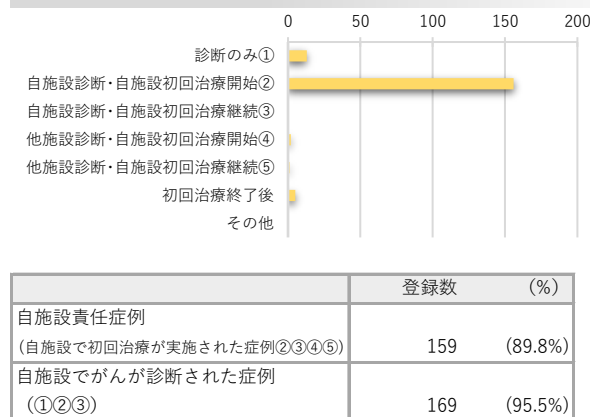
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	16
C341	上葉・肺尖部	78
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	72
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	(7~9)

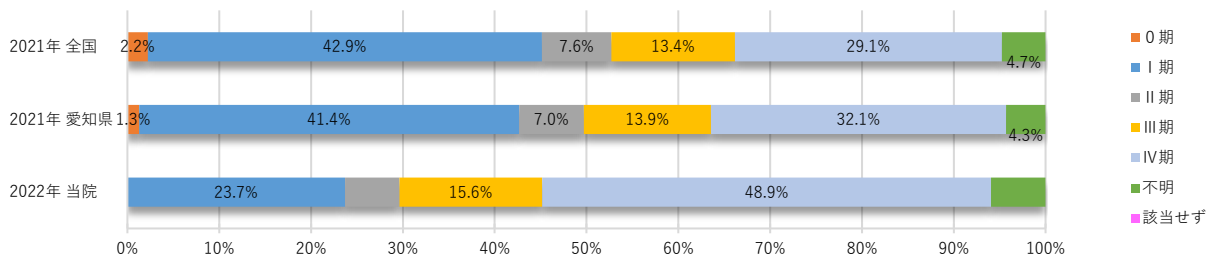


◆ 7. 症例区分別



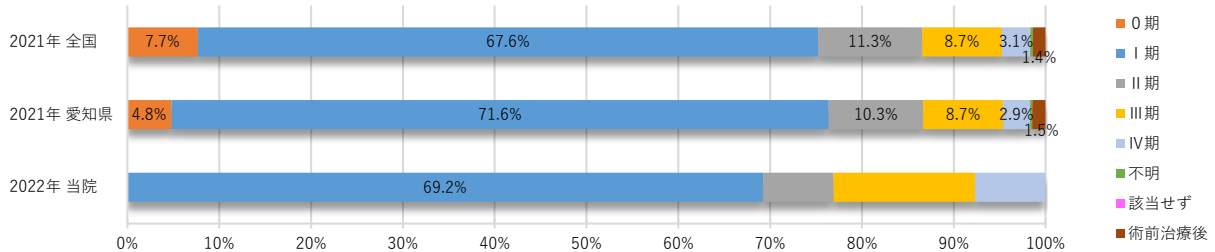
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	32	(7~9)	21	66	(7~9)	0	135
割合	--	23.7%	--	15.6%	48.9%	--	--	



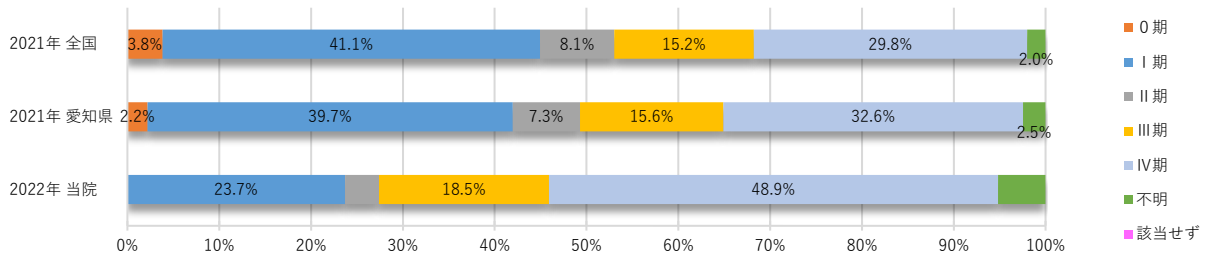
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	0	18	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	26
割合	--	69.2%	--	--	--	--	--	--	--



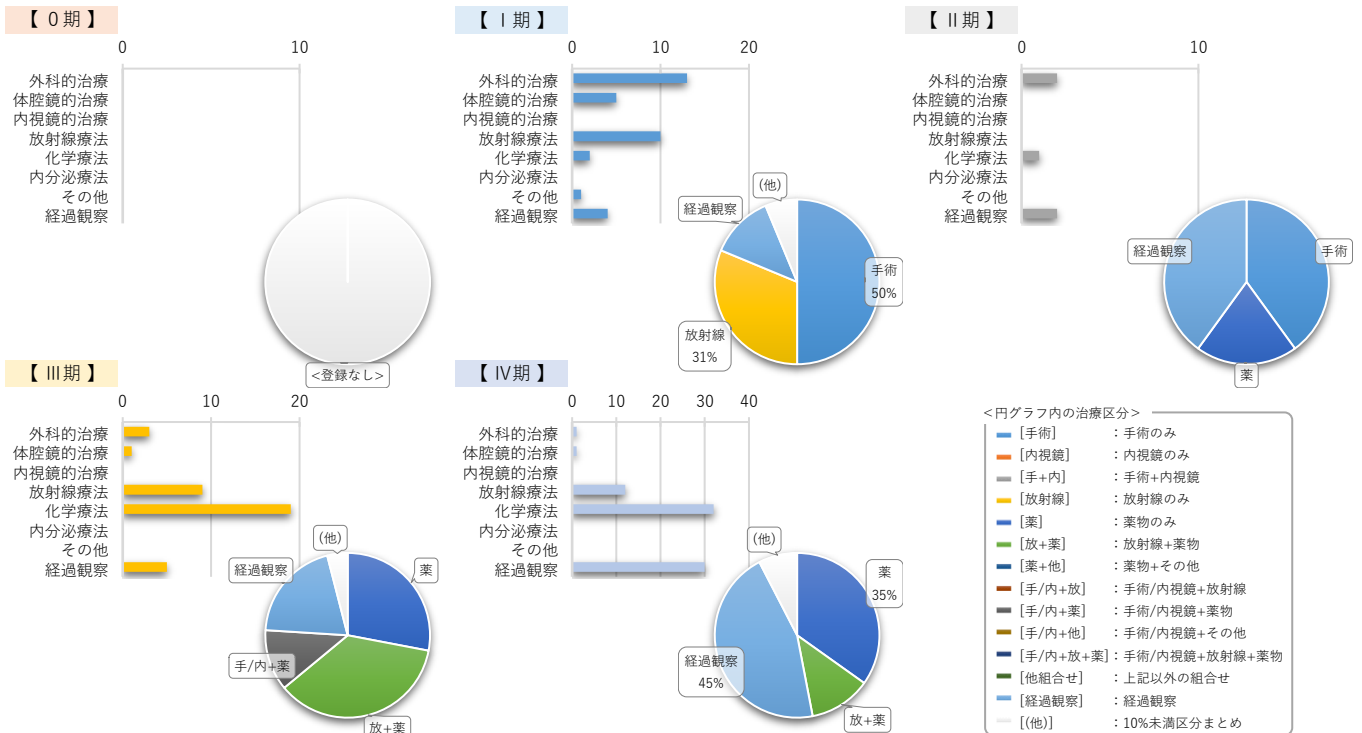
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	0	32	(4~6)	25	66	(7~9)	0	135
割合	--	23.7%	--	18.5%	48.9%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



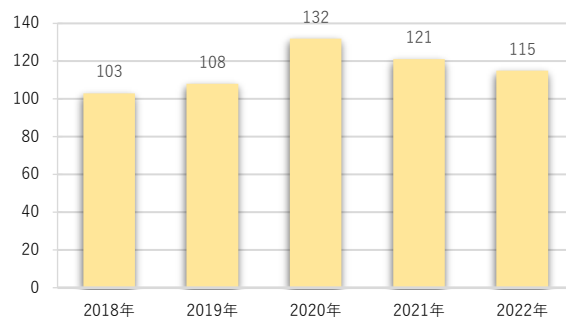
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

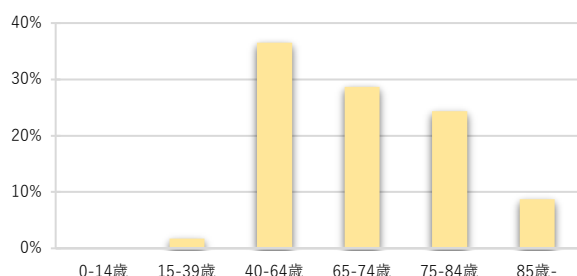
2022年	登録数
全体	115
男性	0
女性	115



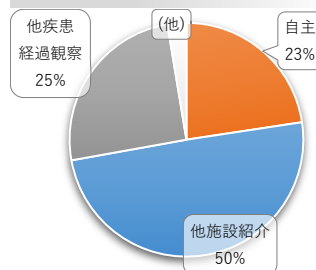
◆ 2. 登録数の年次推移



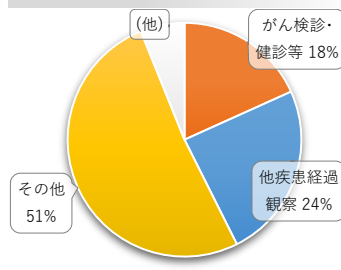
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



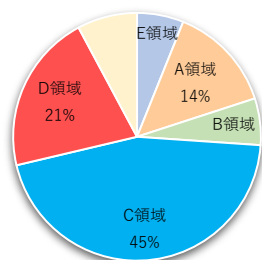
◆ 5. 発見経緯別



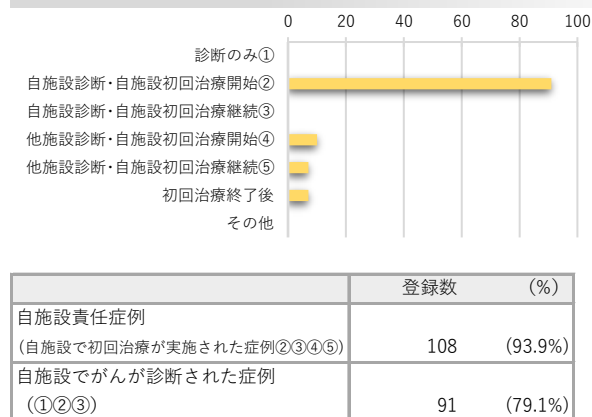
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	0
C501	E領域(乳輪部)	(7~9)
C502	A領域	16
C503	B領域	(7~9)
C504	C領域	52
C505	D領域	24
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)

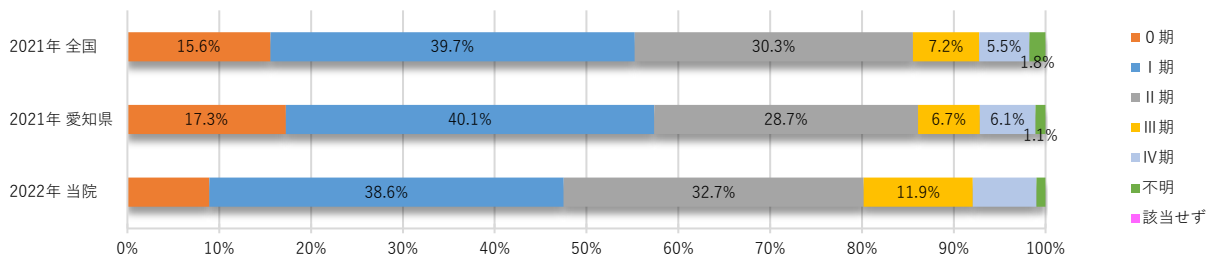


◆ 7. 症例区分別



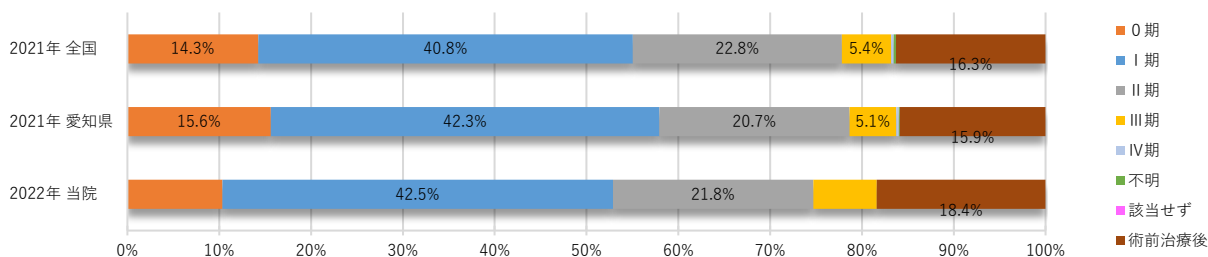
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(7~9)	39	33	12	(7~9)	(1~3)	0	101
割合	--	38.6%	32.7%	11.9%	--	--	--	



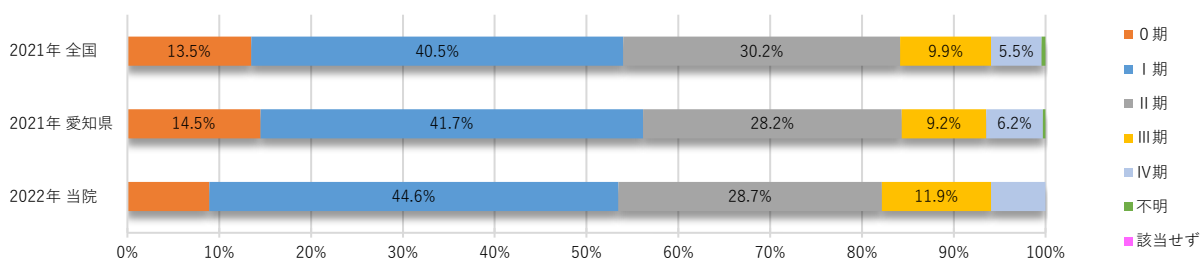
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(7~9)	37	19	(4~6)	0	0	0	16	87
割合	--	42.5%	21.8%	--	--	--	--	18.4%	



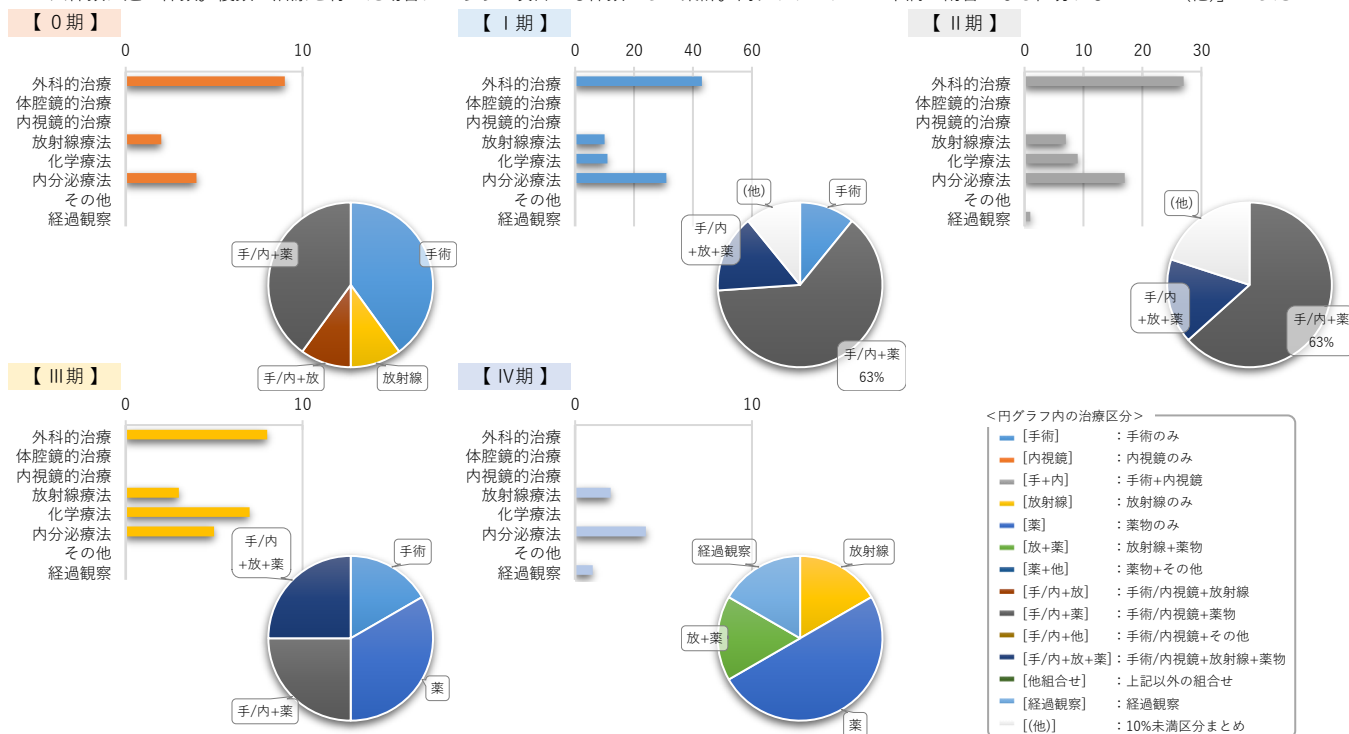
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(7~9)	45	29	12	(4~6)	0	0	101
割合	--	44.6%	28.7%	11.9%	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

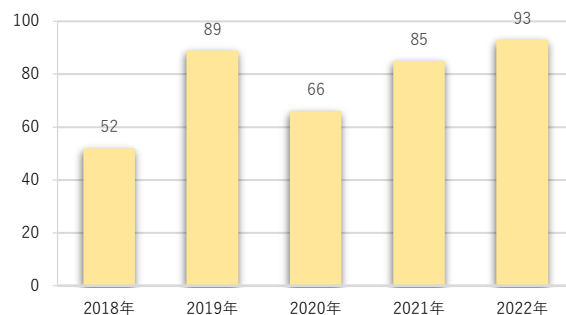


7-6. 部位別：前立腺

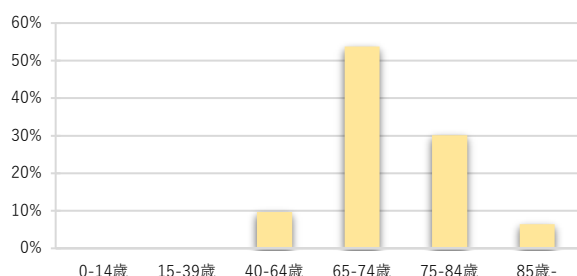
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	93
男性	93
女性	--

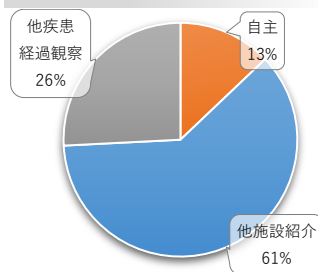
◆ 2. 登録数の年次推移



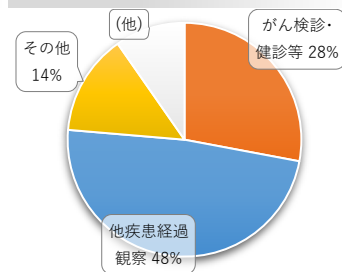
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

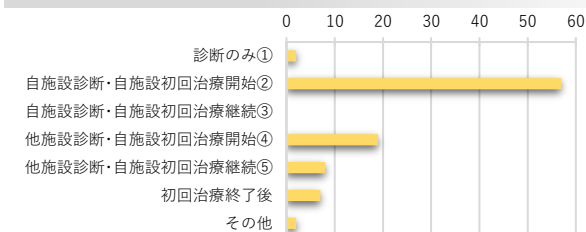


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	93

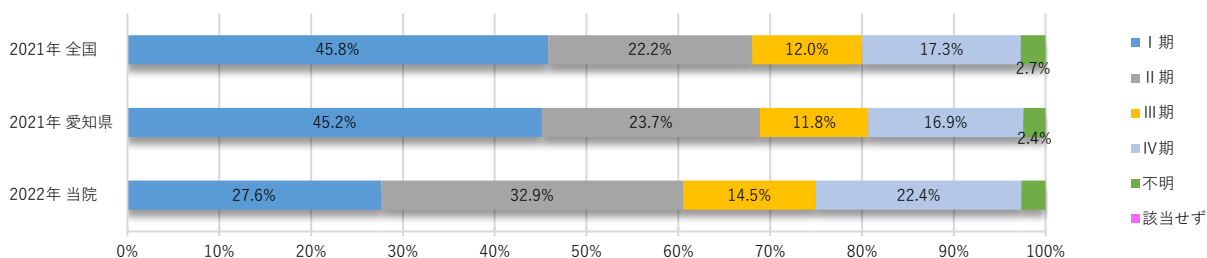
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	84	(90.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	59	(63.4%)

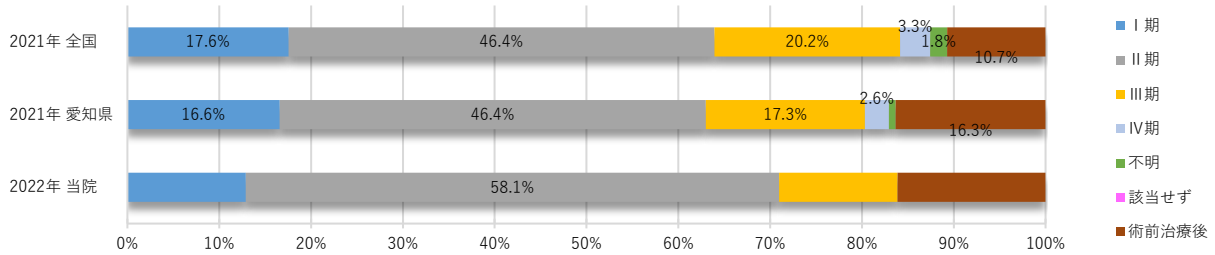
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	21	25	11	17	(1~3)	0	76
割合	--	27.6%	32.9%	14.5%	22.4%	--	--	



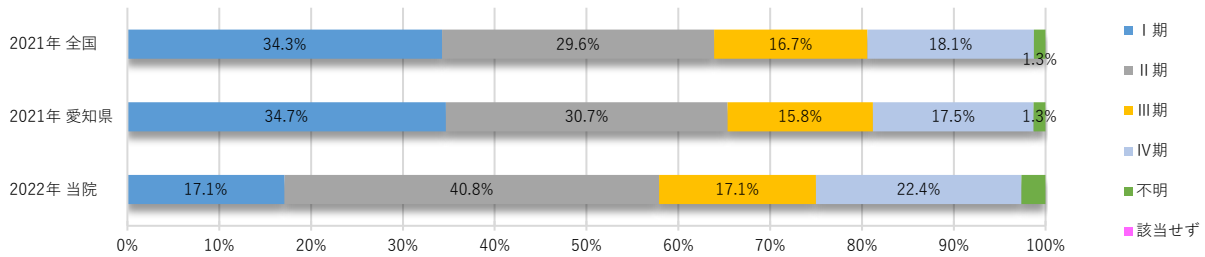
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	18	(4~6)	0	0	0	(4~6)	31
割合	--	--	58.1%	--	--	--	--	--	--



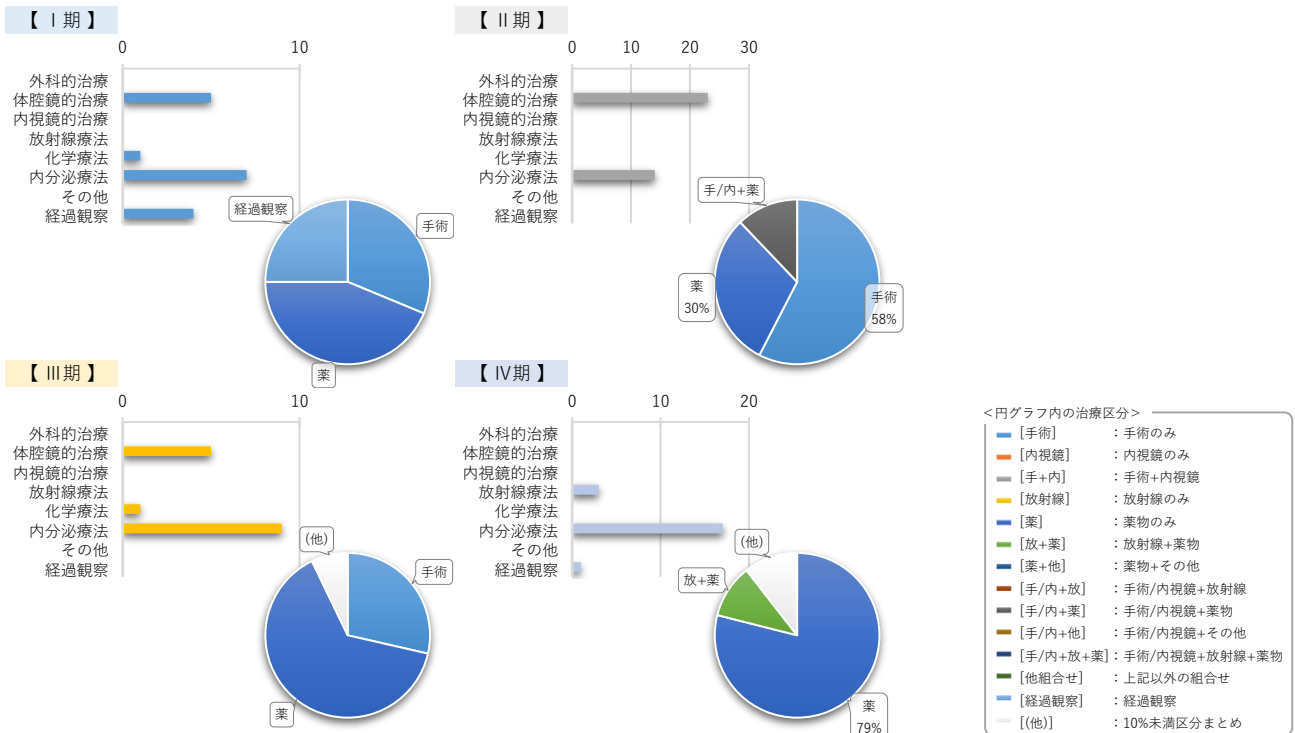
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	13	31	13	17	(1~3)	0	76
割合	--	17.1%	40.8%	17.1%	22.4%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

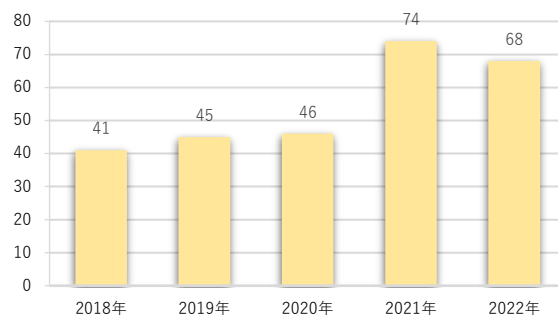


7-7. 部位別：子宮頸部

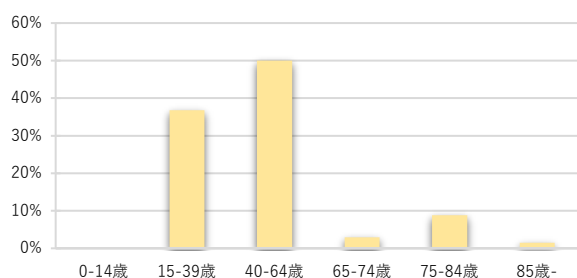
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	68
男性	--
女性	68

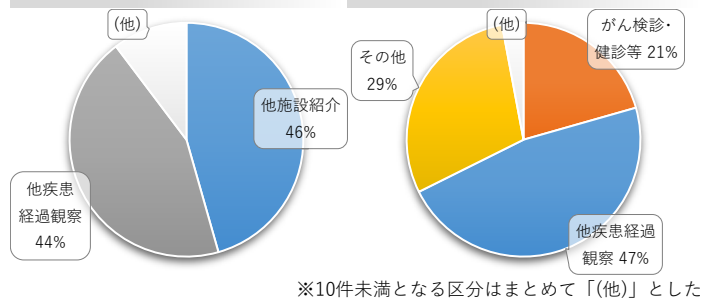
◆ 2. 登録数の年次推移



◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

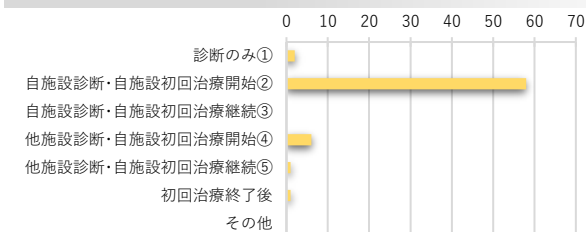


◆ 5. 発見経緯別

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	68

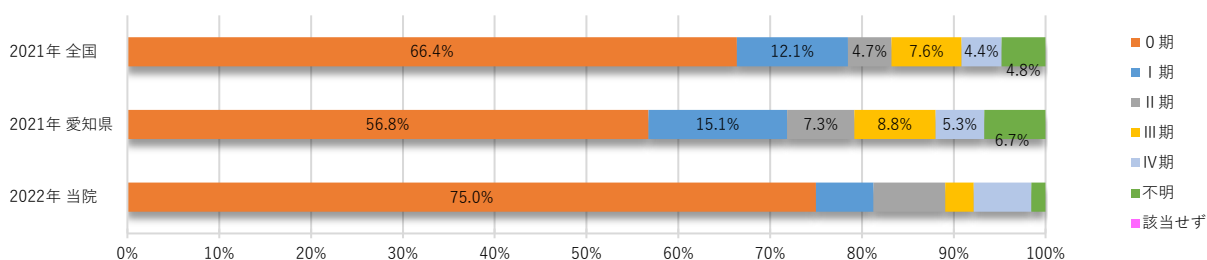
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	65	(95.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	60	(88.2%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

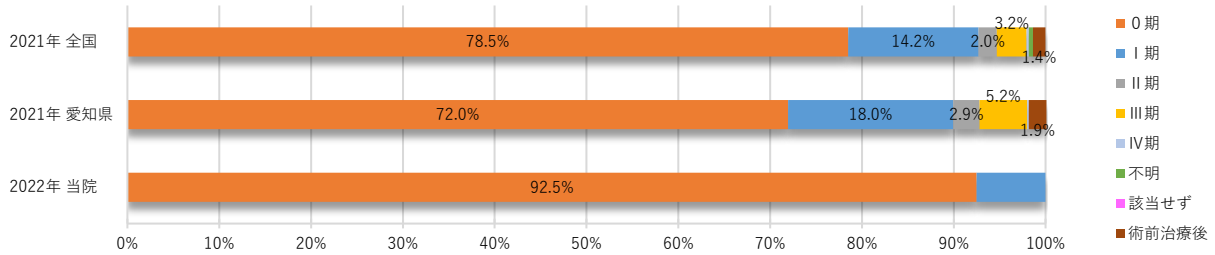
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	48	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	64
割合	75.0%	--	--	--	--	--	--	



※年次推移データ以外は2022年診断年での値

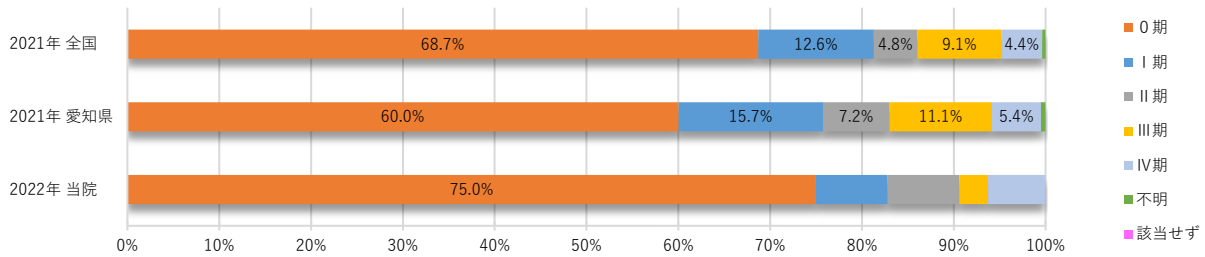
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	37	(1~3)	0	0	0	0	0	0	40
割合	92.5%	--	--	--	--	--	--	--	--



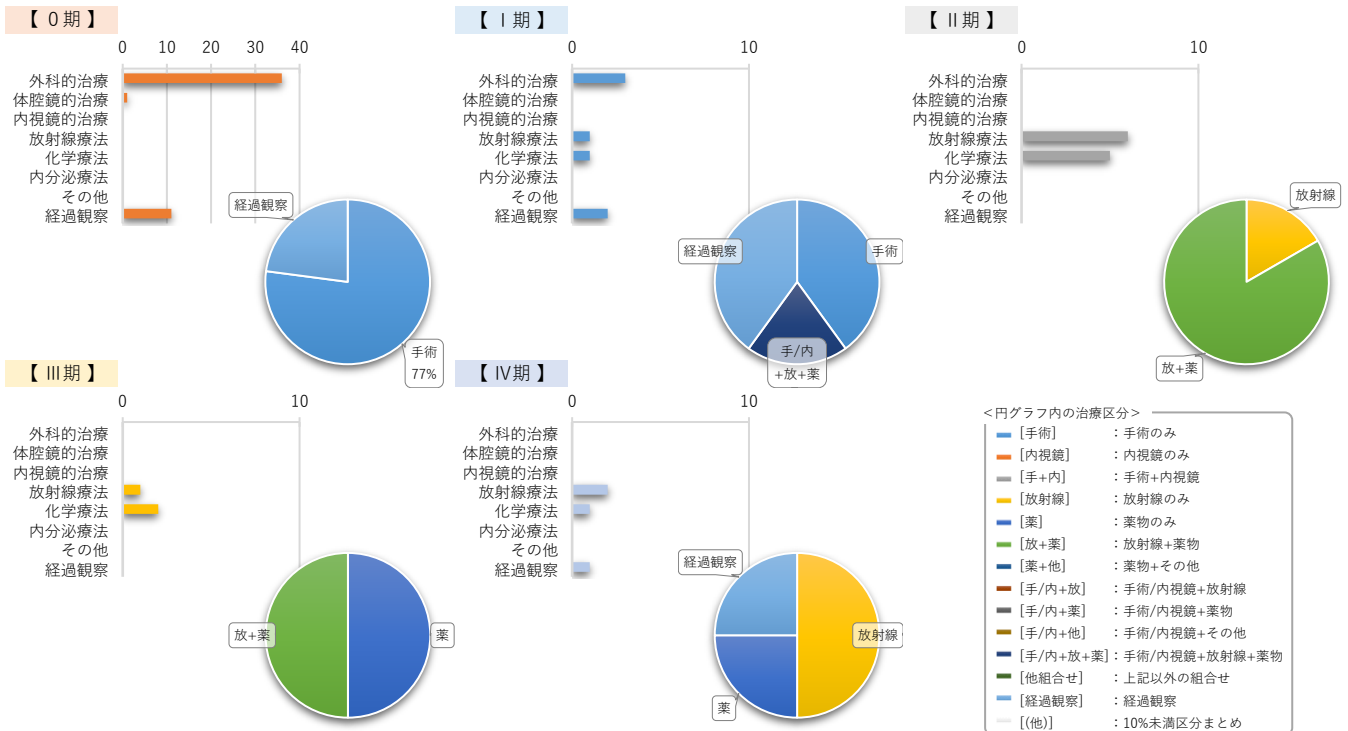
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	48	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	0	64
割合	75.0%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

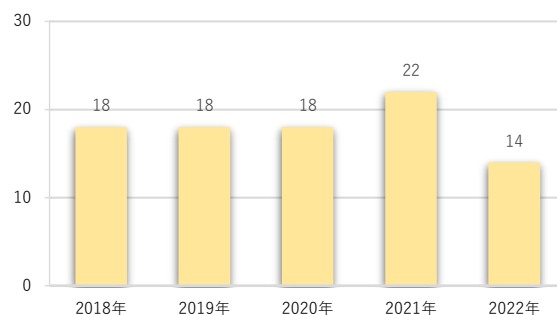


7-8. 部位別：子宮体部

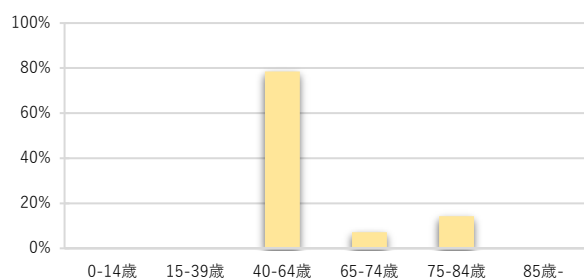
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	14
男性	--
女性	14

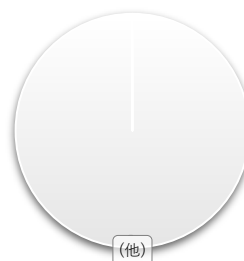
◆ 2. 登録数の年次推移



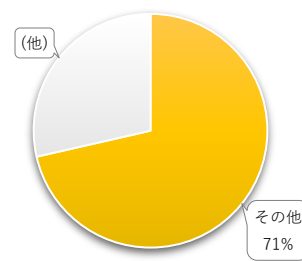
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

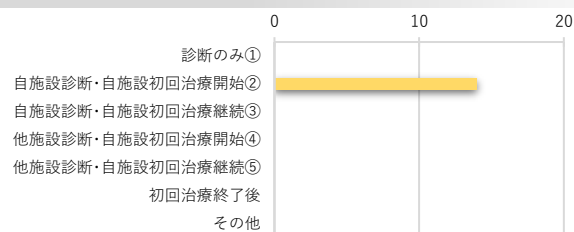


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	14
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	0

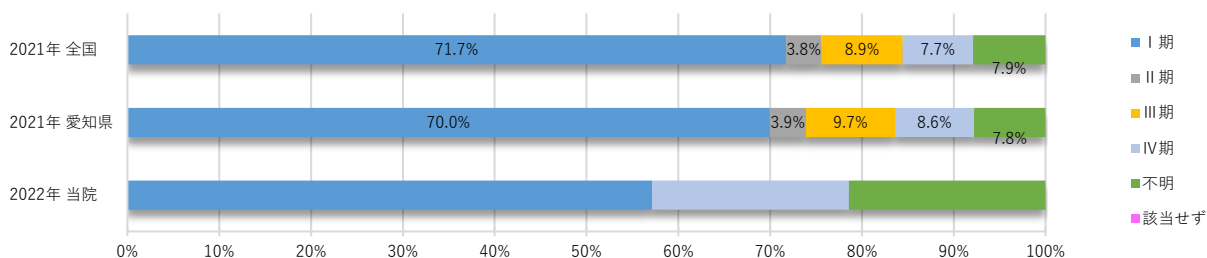
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	14	(100.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	14	(100.0%)

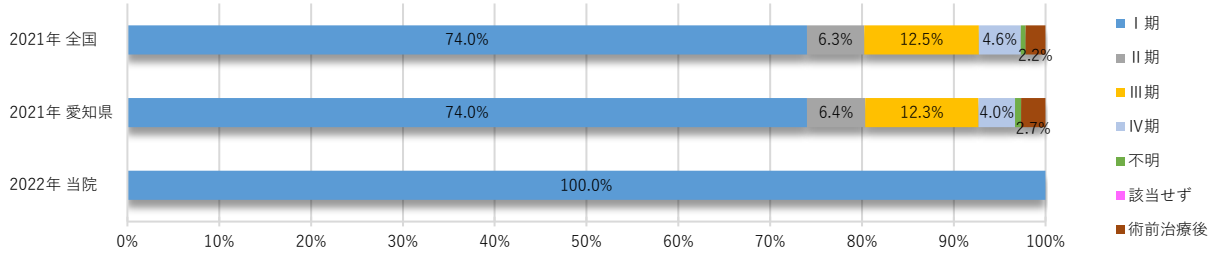
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	0	0	(1~3)	(1~3)	0	14
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



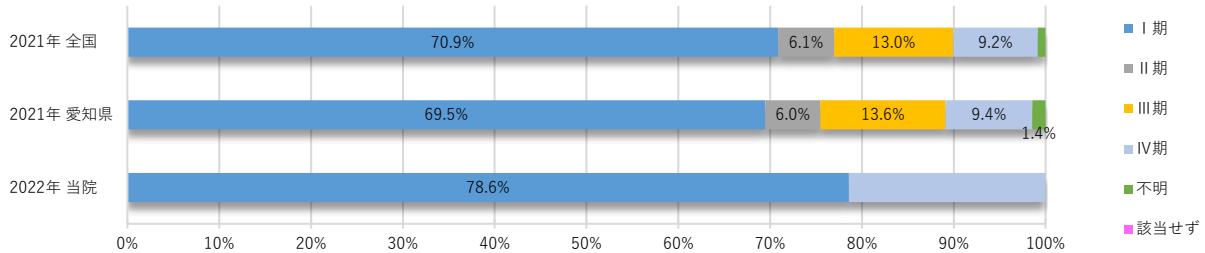
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	10	0	0	0	0	0	0	10
割合	--	100.0%	--	--	--	--	--	--	--



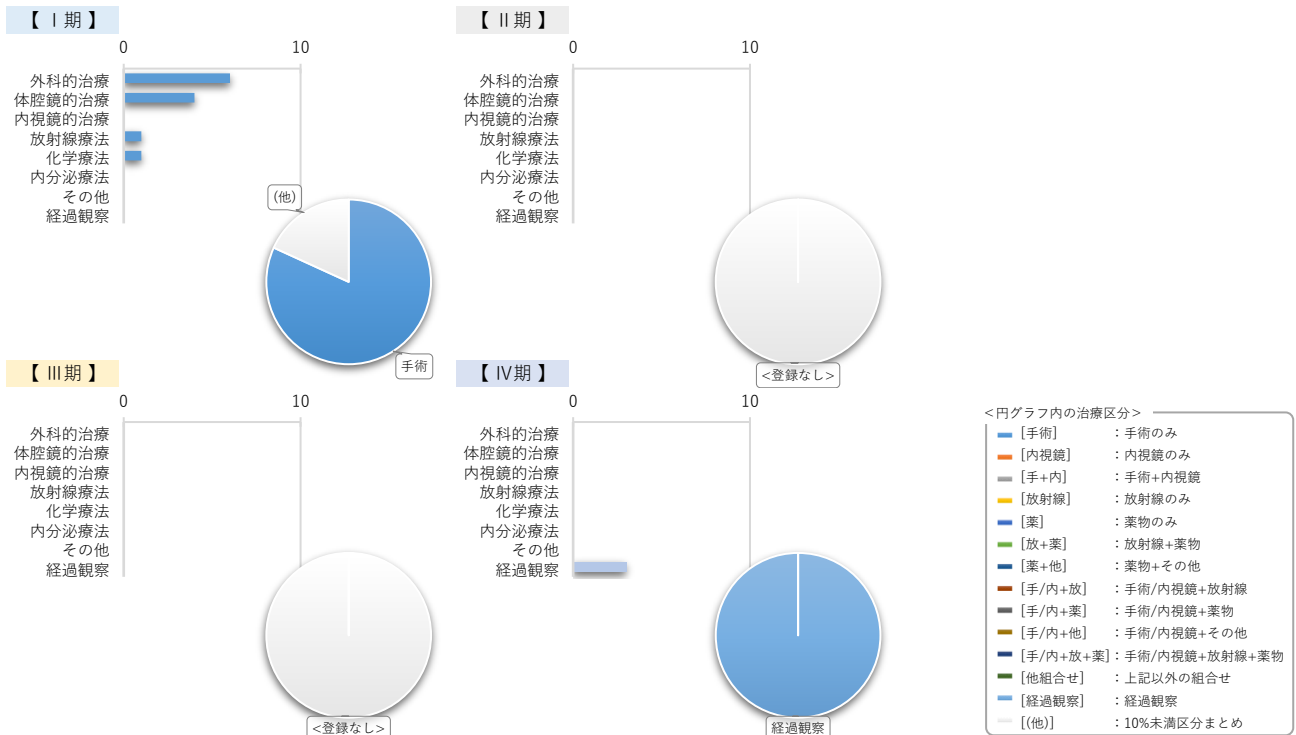
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	0	0	(1~3)	0	0	14
割合	--	78.6%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

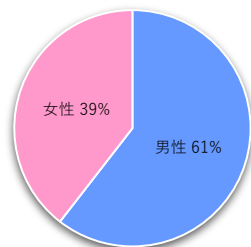
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



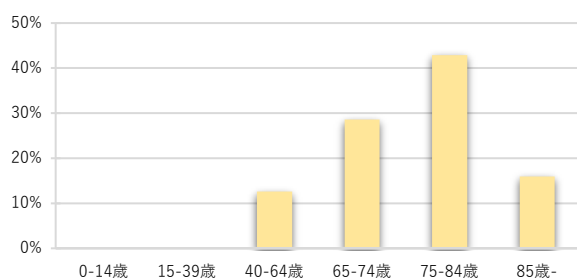
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	119
男性	72
女性	47

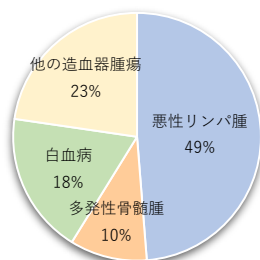


◆ 3. 年齢別

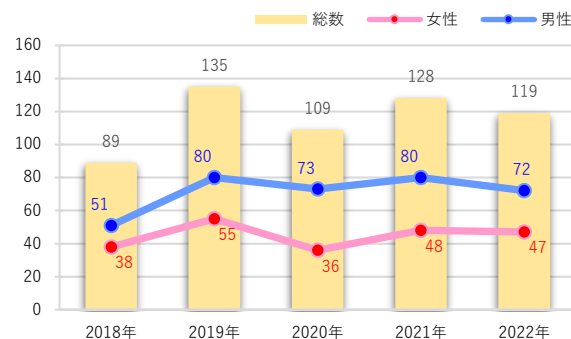


◆ 6. 詳細部位別

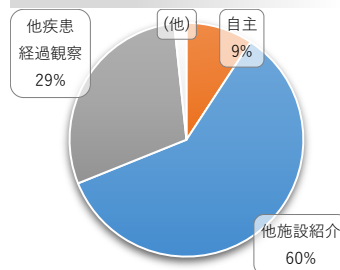
分類	登録数
悪性リンパ腫	58
多発性骨髄腫	12
白血病	22
他の造血器腫瘍	27



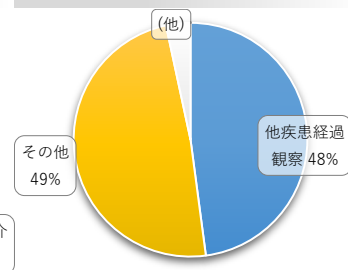
◆ 2. 登録数の年次推移



◆ 4. 来院経路別

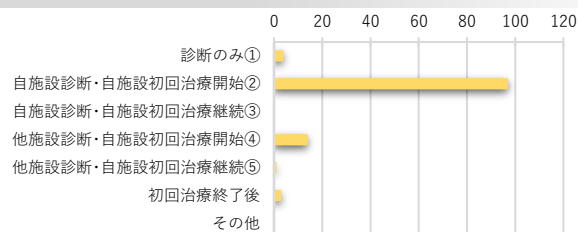


◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

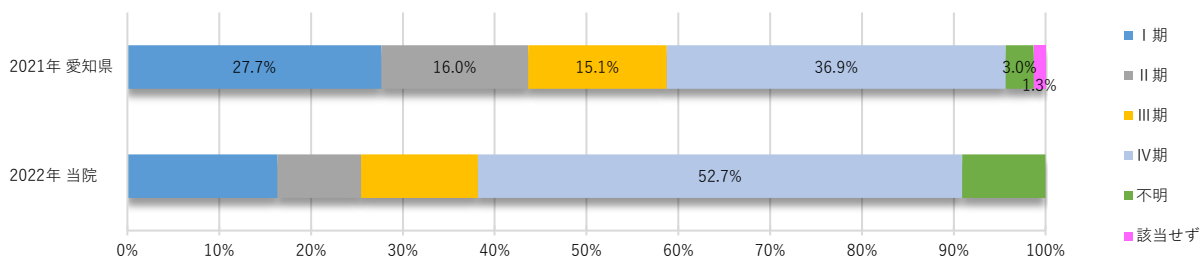
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	112	(94.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	101	(84.9%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

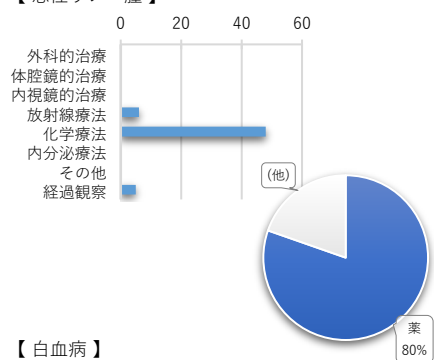
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	(4~6)	(7~9)	29	(4~6)	0	55
割合	--	--	--	--	52.7%	--	--	



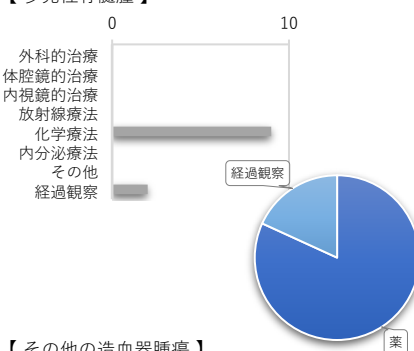
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

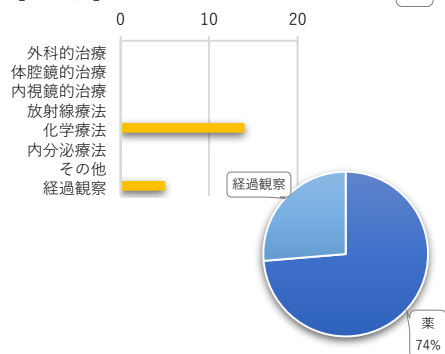
【悪性リンパ腫】



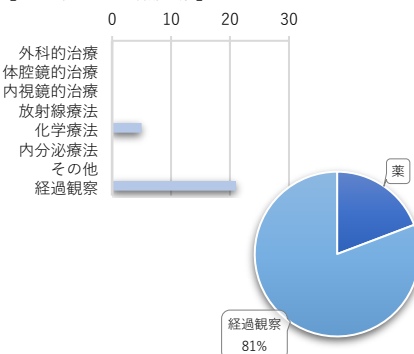
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



<円グラフ内の治療区分>

- [手術] : 手術のみ
- [内視鏡] : 内視鏡のみ
- [手+内] : 手術+内視鏡
- [放射線] : 放射線のみ
- [薬] : 薬物のみ
- [放+薬] : 放射線+薬物
- [薬+他] : 薬物+その他
- [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
- [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
- [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
- [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
- [他組合せ] : 上記以外の組合せ
- [経過観察] : 経過観察
- [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の 2018 年から 2022 年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下のようになります。

- [登録数 男女別] 全体登録数は均てん化が進むなか、2018 年から約 170 件ほど増加し、以降は約 1,200 以上と少しずつ増加傾向である
- [1-4.登録数の部位別の割合] 前立腺と血液腫瘍が僅かに減少しているが、割合に大きな変動はない
- [1-5.登録数の上位 5 部位] 大腸（結腸＋直腸）、肺、胃、血液腫瘍、乳房の順に多い
- [2-1.症例区分別登録数の年次推移] 自施設で診断し初回治療を開始した症例数が大半を占めており、80.1%(2022 年)である
- [3-1.診断時住所別登録数] 名古屋市内が 95%と多くを占めている
- [4-3.男女別 年齢階級別登録者数の年次推移] 年齢別では男性が 65-74 歳や 75-84 歳の登録が多く、女性は 75-84 歳が最も多く、次いで 40-64 歳の比較的若年層患者の登録が年々増加している
- [5-1.来院時経路別登録数の年次推移] 他施設より紹介された症例数は 50%以上を安定的に推移しており、全国、愛知県と比較すると他疾患経過観察中が僅かに多い

自施設の集計結果と全国、愛知県内の登録を比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- [7-1.胃]：全国、愛知県はⅠ期（早期胃がん）が多いのに対して、当院はⅡ期とⅢ期では低侵襲的な手術や集学的治療を行い、Ⅳ期（進行胃がん）の症例が多く進行がんに対して化学療法を施行している

- [7-2.大腸]：0期の割合が少ない一方でⅣ期の割合が多く、集学的治療を行っている
Ⅰ期以上では低侵襲的な手術を施行している
- [7-4.肺]：Ⅳ期の割合が多く、化学療法や放射線治療を行っている
- [7-5.乳房]：全国、愛知県と比較し同様な割合
Ⅰ期からⅢ期までは外科的治療を行いⅣ期は内分泌療法や放射線療法を主に施行している
- [7-6.前立腺]：Ⅰ期が少なくⅡ期の割合が多く、低侵襲的な手術や内分泌的治療の実施割合が多い
(5.発見経緯別) 他疾患経過観察中に発見される割合が48%と多く、次いで検診が28%
- [7-7.子宮頸部]：0期が多い
(5.発見経緯別) 他疾患経過観察中に発見される割合が47%と多く、次いで検診21%
- [7-9.血液腫瘍]：悪性リンパ腫の症例が49%を占めており、白血病18%、多発性骨髄腫10%、その他造血器腫瘍23%
(5.発見経緯別) 他疾患経過観察中に発見される割合が48%

今回の集計結果から当院の核である救急医療と高度医療はがん疾患にも強く影響があると考えます。

[5-1.来院経路別登録数の年次推移]では、他施設より紹介に次いで他疾患経過観察（自院・他院含む）で受診される症例が多いです。

また、がん疾患に対する低侵襲的な手術（ダヴィンチ手術）は消化器（胃・大腸）、泌尿器科（前立腺）にて積極的に施行しています。施設別集計をきっかけに救急医療視点や治療の特色を分析し、医療の質向上に努めたいです。